

横浜未来の文化ビジョン（仮称）素案のパブリックコメント実施結果について

横浜市では、「横浜未来の文化ビジョン（仮称）」（以下、「ビジョン」という。）の策定に向けて、令和8年1月にビジョン素案を公表し、パブリックコメントを実施しました。市民の皆様から、多くの貴重なご意見をいただきましたことに御礼申し上げます。

1 実施概要

(1) 実施期間

令和8年1月20日(火)から令和8年2月25日(水)まで

(2) 意見提出方法

横浜市電子申請・届出システム、電子メール、FAX、郵送

(3) 周知方法

- ・市ホームページ及び広報よこはま（2月号）への掲載
- ・素案概要版冊子の配布
（市役所、区役所、市立図書館、地区センター、公会堂、市内文化施設、地域子育て支援拠点）
- ・文化団体・障害者支援団体等への個別周知

2 実施結果

(1) 意見総数意見応募総数

140 通

(2) 意見総数

233 件

(3) 年代別意見数

年代	通数	割合 (回答があった方の中での割合)	全体通数の割合
10代以下	2	3.3%	1.4%
20代	8	13.1%	5.7%
30代	7	11.5%	5.0%
40代	12	19.7%	8.6%
50代	10	16.4%	8.3%
60代	12	19.7%	8.6%
70代	8	13.1%	5.7%
80代以上	2	3.3%	1.4%
回答があった方の合計	61	100.0%	
未記入	79		56.4%
合計	140		100.0%

(4) 居住地別意見数

項目	通数	割合 (回答があった方の中での割合)	割合
市内在住 (団体所在地含む)	132		94.3%
鶴見区	3	7.1%	2.3%
神奈川区	3	7.1%	2.3%
西区	2	4.8%	1.5%
中区	8	19.0%	6.1%
南区	3	7.1%	2.3%
港南区	2	4.8%	1.5%
保土ヶ谷区	3	7.1%	2.3%
旭区	2	4.8%	1.5%
磯子区	3	7.1%	2.3%
金沢区	2	4.8%	1.5%
港北区	0	0.0%	0.0%
緑区	1	2.4%	0.8%
青葉区	5	11.9%	3.8%
都筑区	2	4.8%	1.5%
泉区	0	0.0%	0.0%
栄区	0	0.0%	0.0%
戸塚区	2	4.8%	1.5%
瀬谷区	1	2.4%	0.8%
回答有りの合計	42	100.0%	
居住区未回答	90		68.2%
市外在住 (団体所在地含む)	8		5.7%
合計	140		100.0%

(5) 提出方法別意見数

項目	通数	割合 (回答があった方の中での割合)
横浜市電子申請・届出システム	136	97.1%
電子メール	3	2.1%
FAX	0	0.0%
郵送	1	0.7%
合計	140	100.0%

(6) ご意見への対応状況

対応状況	説明	意見数	割合
反映	ご意見の趣旨を踏まえ本ビジョンに反映したもの	86件	36.9%
包含・賛同	ご意見の趣旨が既に素案に含まれるもの 又は素案に賛同いただいたもの	53件	22.7%
参考	今後の参考とさせていただくもの	71件	30.5%
その他	本ビジョンに関連しないもの	23件	9.9%
	合計	233件	100%

※ご意見の詳細については、次ページ以降に掲載しています。
(原則としていただいたご意見の原文を掲載しております。)

3 横浜未来の文化ビジョン(仮称)素案に関する市民意見募集でいただいたご意見と本市の考え方

- ①反映 …… ご意見の趣旨を踏まえ、本ビジョンに反映したもの
 ②包含・賛同 …… ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの、又は素案に賛同いただいたもの
 ③参考 …… 今後の参考とさせていただきます
 ④その他 …… 本ビジョンに関連しないもの

意見番号	素案へのご意見	対応	ご意見に対する本市の考え方
1	横浜の未来の文化ビジョンが、持続性のある形で維持され、最終的には、横浜の魅力となり、にぎわいの創出や経済の活性化につながることを期待します。	②	横浜市政の現状や文化の状況などを踏まえ、本ビジョンを策定いたしました。引き続き、文化の力により横浜の価値を高め、市民の皆さんに市民生活における文化的豊かさを実感していただくことを目指してまいります。
2	高校まで横浜に住んでいて、市内の小中学校を卒業した者ですが、偶然、このビジョンを目にする機会があったのでコメントします。あまり文化には興味がなかったのですが、市が色々な政策を進めていることがよくわかりました。概要版を見たのですが、とても分かりやすいと思います。もっと、こういうことをPRして、ファンを増やすことが必要じゃないでしょうか。	②	
3	横浜は歴史的に、新しい文明や価値観を受け入れてきた都市です。今回のビジョンは、その延長線上にあります。2026年以降の社会変化を踏まえるならば、「AIと協働する個人」という新しい文化主体を明確に含める視点が重要になると考えます。AIの普及により、個人は創作・発信・編集・連携能力を拡張し、従来は団体でなければ実現できなかった活動を実装できるようになっています。この拡張された個人の積み重ねが、新しい市民集団を形成し、商店街の活性化、経済循環、地域の好循環を生み出します。行政が変わるのではなく、市民が底上げされることで都市が進化する。その基盤づくりを文化政策が担うことに期待します。	①	
4	「横浜文化」の創造とは、過去の継承と未来の実装の両立であり、その中心には拡張された市民の存在があります。AIと協働する個人は、単なる利用者ではなく、創造主体です。この新しい主体が相互につながることで、従来型団体とは異なる柔軟な市民集団が生まれます。そこから文化活動だけでなく、商業・観光・教育・福祉との接続が起こり、横浜独自の循環構造が形成されます。横浜文化の強みは開放性と多様性にあります。今後は「AIとともに創る市民」を包摂することで、その強みをさらに深化できると考えます。	①	
5	夢へのアクセスを平準化する最大の要素は、学びと創作機会の拡張です。AIはその媒介となります。AIと協働することで、個人は専門知識や創作補助にアクセスでき、夢への距離が縮まります。この底上げが重なれば、単なる個人支援を超えて、新たな市民層が形成されます。その層が将来の文化担い手、経済担い手となり、地域の持続力を高めます。夢の支援は、都市の基礎体力を高める政策でもあります。	①	
6	文化が街の至る所に息づくとは、施設やイベントだけでなく、市民一人ひとりの創造活動が点在する状態を指すと考えます。AIと協働する個人は、物理空間とデジタル空間を横断し、文化を発生させます。その活動が商店街や地域空間と接続すれば、新しい経済循環と回遊性が生まれます。これは行政主導ではなく、市民の底上げから始まる変化です。その土壌を育むことこそ、挑戦する横浜の姿だと考えます。	①	
7	横浜は開港以来、新しい価値観を受け入れ発展してきました。今、AIと協働する個人が生まれつつあります。この底上げが新たな市民集団を形成し、文化・経済・福祉を横断する好循環を生みます。文化政策は、その基盤を静かに支える役割を担うことができると考えます。	①	
8	ちなみに、P3の障害者の法律は正式名称の方が良いかと思えます。また、P7の狂言は【見る】より【観る】のほうが良いかもしれません。	①	
9	文化ビジョン、将来の姿についてはよくわかりました。できれば、なぜ文化が必要なのか、文化は地域や市民に何をもたらすのか、について、どこかに記載してあると、さらによく伝わると思いました。	①	

10	10年後は横浜の文化がこんなに素晴らしいものになってほしいものです。市民として切に願いますので、ビジョンをぜひ押し進めていってほしいです。	②	
11	文化に関するこんな計画があるのを知りませんでした。文化は人々の心を豊かにするもので、豊富にあればあるほど必ず幸福に繋がっていくと思います。ぜひこの計画を進めていってほしいと思います。	②	
12	基本的な方向性とビジョン1から4がバランスよく配置されていて、文化の持つ力が広く発揮されていくイメージにつながっています。私も合唱活動に参加していますが、単なる自分の楽しみだけにとどまらず、仲間づくりや健康増進のためにもなっていることを日々実感しています。こうしたビジョンができることで、文化活動もまちづくりの一つであることが広まればうれしいです。	②	
13	横浜が持つ豊かな文化資源を活用・育成して、市民一人ひとりの暮らしに文化が息づくという未来像が示されていることに期待を抱きました。特に、誰もが希望に応じて文化活動に参加できる環境づくりや、地域の健康・コミュニティ形成に文化の力を活かす方針に強く賛同します。また、文化の分野で脱炭素やDXの推進を創造的に位置づけているのは、私が知らなかっただけでもいいかもしれませんが、これまであまり見られなかった新しい視点であり、時代の流れにも合致した持続可能な都市づくりにつながる重要な取り組みだと感じます。本ビジョンが、市民はもちろん来街者など多様な声を柔軟に取り入れながら、少しずつでも形になっていってくれたら嬉しいです。横浜らしい文化の未来が広がっていくことを、楽しみにしています。	②	
14	横浜市での文化政策の目指すところが、あまり文化に興味がない私にとってもわかりやすくまとまっている。概要版を見たが、やることの羅列にとどまらず、とても読みやすいつくりになっている。特に、10年後の姿はイメージがしやすく、見せ方もうまいと思う、	②	ご賛同いただきありがとうございます。 いただいた意見も踏まえながら、本市の文化施策を推進してまいります。
15	文化芸術の計画があるなんて知りませんでした。あんまり中身はわからないけど、横浜が文化芸術にあふれるよう頑張ってください。応援しています	②	
16	横浜未来の文化ビジョンを拝見しました。横浜の文化のこれからの姿が、わかりやすく描かれていて良いと思います。	②	
17	丁寧にまとまっていて、将来の横浜の文化のありようを示した良いプランだと思います。10年先に本当にこうなっていると良いですね	②	
18	横浜市の文化に関する取り組みがまとまっており、また、全国でも珍しい新たな取り組みも盛り込まれており興味深く拝見しておりました。取り組みが実現するよう応援しています。	②	
19	素晴らしい構想と思います。このプランは、新たに打ち出す、目新しいものではなく、大都市のあり方としては当然のことであり、未来に向かって持続されることが前提となるべきであり、その点についての表明がもっとあればと思います、	②	
20	とても明確なビジョンを打ち出してきてありがとうございます。	②	ご賛同いただきありがとうございます。
21	衝撃を受けるほど内容が薄く、やる気が感じられない・行政が作成するビジョンとしてのクオリティの最低ラインに達していない・必要があってイヤイヤ作成したのだと思うが、このビジョンを公開してもマイナスしかない・横浜市が「文化」を軽視しているのがよくわかった	③	本ビジョンは、個別の取組ではなく、今後おおむね10年先を見据え、文化を市民生活やまちづくりの基盤としてどのように位置づけていくかという基本的な考え方を示すことを目的に策定しています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
22	「ウェルビーイング」や「サステナブル」、「パフォーミングアーツ」、「クリエイティブな手法」など、カタカナが多く、何を言いたいかわからない。そのせいか全体的に何がしたいのか、市民に何を伝えたいのかが分からなくなっている印象があります。結果、何をしてくれるのか、どんなビジョンで進めるのかが分かりません。もっと伝わりやすく、かつ、期待ができる内容としてほしいと思います。	①	いただいたご指摘を踏まえ、一部のカタカナ語については、以下の注釈を追記しました。 「ウェルビーイング：幸福で肉体的、精神的、社会的全てにおいて満たされた状態のこと」
23	カタカナ言葉などの難しい言葉を使わずに書いてください。頭が良い方が作られると思っていますので、カタカナ言葉を使わずに簡単な言葉を使ってください。誰にでも理解できる普段使う言葉で説明してください。普段使う言葉で書いてください。頭が良いからこそ簡単な言葉で誰にでも分かるように書けると思います。市民のことを考えていないとしか思えない。カタカナ言葉を使うのは頭が良いアピールですか。頭が良いアピールはわかりました。市民のことを考えた言葉で説明してください。	③	いただいたご指摘を踏まえ、一部のカタカナ語については、注釈を追記しました。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。

24	カタカナ言葉などの普段使わない難しい言葉を使わずに書いてください。頭が良い方が作られると思っていますので、カタカナ言葉を使わないで簡単な言葉を使ってください。誰にでも理解できる普段使う言葉で説明してください。普段使う言葉で書いてください。頭が良いからこそ簡単な言葉で誰にでも分かるように書けると思います。カタカナ言葉などの普段使わない難しい言葉を使っていることは市民のことを考えていないと推定します。カタカナ言葉を使うのは頭が良いアピールですか。頭が良いアピールはわかりました。市民のことを考えた言葉で説明してください。	③	
25	カタカナ言葉などの普段使わない難しい言葉を使わずに書いてください。頭が良い方が作られると思っていますので、カタカナ言葉を使わないで簡単な言葉を使ってください。誰にでも理解できる普段使う言葉で説明してください。普段使う言葉で書いてください。頭が良いからこそ簡単な言葉で誰にでも分かるように書けると思います。カタカナ言葉などの普段使わない難しい言葉を使っていることは市民のことを考えていないと推定します。カタカナ言葉を使うのは頭が良いアピールですか。頭が良いアピールはわかりました。市民のことを考えた言葉で説明してください。	③	いただいたご指摘を踏まえ、一部のカタカナ語については、注釈を追記しました。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
26	本意見は、「文化体験機会」「文化の継承」「地域ネットワーク形成」「財源確保の多様化」に関するものです。「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」で示されている、文化体験や地域のつながりを大切に考える考え方にとても共感しています。こうした方向性をもっと日常の中で自然に感じられる場所が横浜に増えていけばいいなと思い、ひとつ提案をさせていただきます。それは、既存の公園を生かした小さな親水空間づくりです。大阪府箕面市の「びよばーく」や、埼玉県三郷市ピアラシティの親水公園のように、子どもたちが水にふれながら安心して遊べる場所は、地域の人々がゆるやかに集まり、自然と会話やつながりが生まれるちいさな文化拠点になります。横浜でも、公園の一角をじゃぶじゃぶ池のように整えるだけで、家族連れが気軽に訪れられる、文化の息づかいを身近に感じられる場所が生まれるのではないかと感じています。整備も大がかりではなく、まずは小さく試すことができ、財源面でも負担の少ない形で始められる点が魅力です。横浜は昔から水との関わりが深く、水道文化の水準も高いまちです。西谷浄水場の建物が丁寧に保存されていることにも象徴されるように、水にまつわる歴史や文化を大切に受け継いできた都市でもあります。だからこそ、親水公園は単なる遊び場ではなく、横浜らしい水文化の継承にもつながる取り組みだと思います。水にふれる体験は、子どもたちの感性を育てる文化体験でもあり、地域の方が気軽に集まる場としても豊かな意味を持つはずです。また、にぎわいスポーツ文化局は、これまで多くのイベントを通じて街の魅力づくりに取り組まれてきましたが、恒常的に使えるつどいの場の創出については、これからさらに広がっていく余地があるように思います。だからこそ、親水空間のような小さくてあたたかい拠点は、これからのにぎわい施策に自然に溶け込む、新しい一歩になるのではないかと感じています。まずは市内のどこか一か所、小さな親水公園を試して作ってみてはいかがでしょうか。市民にとって身近な文化体験の場所となり、地域のつながりをそと育み、横浜らしい水文化の継承にもつながる取り組みとして、ぜひ前向きにご検討いただければうれしく思います。	③	本ビジョンでは、関連するまちづくりの施策を踏まえながら、文化芸術の創造性によって、地域の様々な資源を生かす取組を進め、都市の新たな魅力をつくっていくことを目指しています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
27	・まちとしての歴史が比較的浅い開港都市横浜だからこそ、日本と国際の文化を共存することが望ましいと考えます。例えば、米軍接収地の返還などもございますが、そのまちで生まれ育った方々もいるわけで、しっかりと歴史も残しつつ、新たなまちづくりに取り組むべきと考えます。	③	本市で、文化振興とまちづくりを結びつけ、歴史的建造物の活用や、創造界隈の形成等に取り組んできました。本ビジョンでは、関連するまちづくりの施策を踏まえながら、文化芸術の創造性によって、地域の様々な資源を生かす取組を進め、都市の新たな魅力の創出に努めてまいります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
28	横浜ならではの文化資産(社団法人等含む)の継承を支援していくべきと考えます。昭和の時代を経て、平成令和と移り行く中、急激なIT革命、AI革命によって、若い人達にとって、歴史が形骸化していく危険性があると考えます。歴史を学ぶ(知っている)ことは、非常に重要であり、文化活動の柔軟な支援を行うべきと考えます。	③	
29	文化芸術は、特に行政が推進しなくても、市民一人一人が取り組むことで、結果、横浜市が文化芸術が充実している環境が実現していることが大切。もう行政にお願いして、とんがった芸術をやるのは無理だと思う。アートは、一部の人のもののように思われてるけど、ぜんぜん、そんなことはなくて、興味のない人は文化芸術がそこにあっても気づけなだけで、地元の駅前の銅像も、毎日みていると風景になっちゃてるけど、名のある作品なのかもしれないし、ともかく、アートをやりたい人を増やしてほしいです。	②	文化の担い手となるアーティストの育成・支援は、重要です。文化ビジョンにおいては、「基本的な方向性 横浜文化の創造」において、「文化活動の担い手の育成」を掲げております。いただいた意見を踏まえながら取組をすすめていきます。
30	表現が抽象的で難しい。具体的に何をやりたいかが、あんまり伝わらない アーティスト支援をおこなうことで、横浜市の文化を推進させていくということが必要だと思うけど、いまいち、これだと、観光客はくるかもしれないけど、横浜市の課題をアーティストや芸術の力で解決していくことは、やっていかないのかな	③	本ビジョンにおいては、ビジョン2で地域課題へのアプローチを掲げています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
31	これまではどうだったのか、そこから、どの様に変化していくのか。新しい取り組みは何なのか。もっとアピールできると良いのではないかな。	③	横浜市の文化の歴史と経緯については、「1 策定趣旨及び経緯」にまとめております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。

32	<p>横浜文化とはなんでしょうか。横浜文化はあるようでないような、中華街？みなどみらい？花火？そういうのも文化でしようけれど、もっと歴史に根ざした深いもののような気がします。横浜文化はこういうもの、と誰かに決められてしまうのも、ちょっと息苦しいような気もします。一人一人が自分の好きなことやって、それが個性になって、横浜らしいものができれば、それがいいと思います。他の県に住んでいる親戚からは、横浜はいつもテレビに出ていて羨ましいと言われますが、私の住んでいるところは出てきません。でも内陸の横浜だって、横浜です。これから横浜文化をみんなでつくっていくのがいいと思います。</p>	②	<p>本ビジョンにおける「横浜文化」とは、音楽や美術などの芸術だけでなく、横浜で暮らす人々の生活や地域の活動の中で育まれてきた、歴史、風景、つながりを含めた文化のことです。開港以来、多様な人や考え方を受け入れてきた横浜の特性を生かし、市民一人ひとりが身近な場所で文化に触れ、関わり、次の世代へつないでいくことで形づくられるものと考えています。いただいたご意見を踏まえ、取組をすすめていきます。</p>
33	<p>10年後の姿とストーリーに乖離を感じる。コンクールのように権威からの評価付けに競い合うことよりも、社会や他者から影響を受けたり与えたりし合う相互的な活動であることを理解しながら、自分の中にある何かを抱えつつ自分なりに表現していくことが文化芸術活動ではないだろうか。</p>	③	<p>本ビジョンの10年後のストーリーでは、各項目が目指す姿を身近なストーリーに置き換えて例示しました。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
34	<p>横浜文化の創造というフレーズは良いが、他港湾都市にない横浜らしさ、オリジナリティをどう構築するかが鍵になると思います。横浜の港湾都市としての歴史は他都市と比較すると明治維新以降という比較的新しい都市となりますが、横浜が歴史的舞台上に登場した後は、かなり濃厚な個性的な歴史を多様な色彩で描くことが可能です。但しどの要素に着目し、それらが磨きあげられることにより横浜オリジナリティ〜横浜文化創造に繋がる可能性があるのか見極めが大切かと思えます。気を付けないと、文化芸術という幅広い領域で、何が横浜らしいのか不透明な状態で多様なコンテンツや事業は広がることにより、「横浜文化」とは何なのか、極めて理解しづらい状態に陥る可能性があるかと思えます。横浜ベイエリア、浮世絵の舞台となった江戸時代にも着目されたエリア、豊かな自然や森林エリア等、区や町の行政区域ではなく、歴史文化・自然文化の観点で地域を俯瞰分析した上で、横浜市内のエリアセグメント、もしくはゾーン化をする必要があり、その各エリアでの横浜文化としてのエリアコンセプトを明確化していくプロセスが必要ではないでしょうか。そしてもっとも横浜文化創造においてオリジナル性開拓に繋がりがやすい横浜ベイエリアでの拠点開拓や活動支援等に、ある程度の比率で資源配分をしていく戦略が求められるのではないかと思います。</p>	②	<p>本ビジョンにおける「横浜文化」とは、音楽や美術などの芸術だけでなく、横浜で暮らす人々の生活や地域の活動の中で育まれてきた、歴史、風景、つながりを含めた文化のことです。開港以来、多様な人や考え方を受け入れてきた横浜の特性を生かし、市民一人ひとりが身近な場所で文化に触れ、関わり、次の世代へつないでいくことで形づくられるものと考えています。いただいたご意見を踏まえ、取組をすすめていきます。</p>
35	<p>横浜未来の文化ビジョンを拝読しました。その上での感想ですが、ここで語られる「文化」という言葉は「スポーツ」に置き換えてもすべて成り立つと思えます。私の家族が市内でアマチュアバドミントンをやっているため、そちらの将来を考えると、ぜひスポーツと一体で進めてほしいと感じます。なぜなら、市民にとって、どちらも境界の無い「生きがい」につながるからです。○年後の文化とスポーツを融合したシーン「今日は3Dプリンターで自作した自転車、市の各区を結ぶグリーンネットワークの自転車・歩行者道を伝ってアートギャラリーを訪ねて廻る。昼頃には遠くの区に着く予定なので、そこで地元野菜のランチを楽しもうと思う。」</p>	③	<p>本ビジョンは、スポーツも含めた本市関連計画と連携して進めていくこととしています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
36	<p>これらのコンセプトは、急激に変化しつつある社会によって市民が疎外されることがなく、かつ生きる糧として行政が積極的に関与するという意思がより明確になるとよろしいかと存じます。</p>	③	<p>本ビジョンでは、市民の皆さんが「ウェルビーイング」を実感できる街を目指し、本市の様々な取組を掲載しております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
37	<p>ここは横浜の文化的背景もムラなく盛り込み良くまとまっていると思います。特にビジョン4「いたるところに文化が息づくまち」というのはとても良いです。しかし、まだ行政が作った良い子の作文という範疇を超えられておらず、本当の横浜の文化ってまだまだこんなもんじゃないよって気がします。とりえず、横浜出身の文化人や横浜に縁のあるミュージシャンなど、高尚なものから怪しいサブカルまで含めて一覧にしてみると良いのでは？有名どころでは孫文とか、直木三十五、大衆文化では美空ひばりや歌丸師匠、声優の神谷明なんかも横浜出身。漫画家だとトリスおじさんの柳原良平やガンダムの安彦良和、絵本作家のかこさとしなんかもそう。柳原良平の直筆の絵が壁に描かれたバーが馬車道に残っていたりします。調べたらたくさん出てきますよ。いろいろな世代が知っている、実在の人物名を列挙することで横浜の文化にもっと親しみを持ってもらえるのではないのでしょうか。</p>	③	<p>横浜の文化が、芸術から大衆文化、サブカルチャー、さらには街の雑多さの中で育まれてきたというご指摘は、まさに横浜らしさを捉えるために必要な視点です。本ビジョンでは、特定の人物名やジャンルを限定して示すことは行っていないですが、横浜の歴史に根ざした音楽文化や、ライブハウスなど民間の現場が果たしてきた役割を含め、横浜独自の多様な文化をふまえて取組をすすめていきます。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
38	<p>ここに着目したまでは良いですが、幅が狭い。もっと横浜の汚い側面にも目を向けてほしい。横浜は決して小綺麗で新しいだけの街じゃなくて、もっと雑多で新旧入り交じっていて、だからこそ息づく多様な文化がある。例えば音楽で言えば、「0-1 独自のコンテンツ」で、もっと大衆向けのジャンルにも目を向けるべき。横浜の音楽文化の源泉の1つは米軍接収の歴史。そこにはジャズだけでなく、ロックやブルースも含まれます。国際的に開かれていたという歴史的背景から、ヒップホップやレゲエ、その他多様なジャンルの下地があります。これらの音楽ジャンルは、行政が主導する施策との親和性は低いですが、横浜の独自のコンテンツとしては無視できないと思うので、こうした音楽ジャンルもぜひ明記してほしいです。</p>	③	<p>本ビジョンでは、市民の皆さんが「ウェルビーイング」を実感できる街を目指し、本市の様々な取組を掲載しております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>

39	<p>続く「0-2 文化活動の担い手の育成」においても、もっとストリートに目を向けなければ。横浜の音楽文化を育てて来たのは、路上や民間ライブハウス、演奏のできる飲食店など街場の演奏の場。彼らこそを大事にすべき。ゴールデンカップス(エディ藩)や柳ジョージ、寺内タケシ、クレイジーケンバンド、TRFなど、横浜ゆかりのミュージシャンは多く、セブンスアベニューやフライデーなど、多くの有名ミュージシャンを輩出したライブハウスも数多く残っているし、新たな店も増えている。市内に数多くあるこうした民間のライブハウスは横浜の音楽文化の大事な資源。これらもきちんと経営が続けられるよう支援の対象に含めて欲しい。</p>	③	<p>横浜の文化が、芸術から大衆文化、サブカルチャー、さらには街の雑多さの中で育まれてきたという指摘は、まさに横浜らしさを捉えるために必要な視点です。本ビジョンでは、特定の人物名やジャンルを限定して示すことは行っていませんが、横浜の歴史に根ざした音楽文化や、ライブハウスなど民間の現場が果たしてきた役割を含め、横浜独自の多様な文化をふまえて取組をすすめていきます。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
40	<p>日本のオペラ発祥の地の一つと言われた横浜に「オペラ」を通じた音楽文化を築く。クオーレ・ド・オペラとしては横浜でオペラ公演の開催 子供オペラ教育と子供オペラの開催 ストリートピアノで休日オペラコンサート(予定) 横浜市文化ビジョンとしては「横浜オペラ都市計画」夏休み サマーオペラ(港、横浜スタジアム野外オペラ) 冬休み クリスマスオペラ ニューイヤーオペラ と題し各期間にあった演目を上演する オペラ都市として国内外から集客 例 ウィーン ザルツブルク ヴェローナ、ローマカラカラ浴場 松本市など オペラ期間中は、お寺、教会など宗教施設と提携し クラシック ミニコンサートも開催する(邦楽も含む)</p>	③	<p>本ビジョンでは、横浜の歴史や蓄積を尊重するとともに、現在に新たに生まれる文化を持続し、高めていくことを記載しております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
41	<p>横浜文化 港街ならではの異国文化があったと思います。古い時代を大切に直し継承していくことも未来を考える上で必要だと思います。基本的な方向性として みんなのアート、誰もが夢をというテーマは少しアートの重みを平たく軽いものにし、商業化されビジネスに直結してしまう懸念もたれます。ビジョンに掲げられた内容はともすると街作りにより近い考え方であり、芸術性の高いアートを求めるものとはまた違うものと思われれます。アートは解りやすくだれでも楽しめるものといったポピュラーなものは俗的で質の低いものになりかねません。質の高いアートは今解らなくても百年先には理解され受け入れられるものになる。また今も鑑賞にあたいするし百年先でも新鮮なものを感じるものもあると思います。横浜の文化として質の高いアートを求めます。</p>	②	<p>本ビジョンでは、市民に開かれた文化の広がりを中心としていますが、芸術性の高い表現や、長い時間を経て価値が認められる文化も大切です。一過性のにぎわいや消費だけで捉えるのではなく、100年先につながる視点を持ち、専門性や蓄積も尊重しながら、横浜らしい文化の継承と発展に取り組んでまいります。いただいたご意見を踏まえ、取組をすすめていきます。</p>
42	<p>にぎわうこと、観光、スポーツそれと文化はひとつのくりでいいのでしょうか？以前の横浜市では文化課が独立して存在し、その中には学芸員がいらして、東京芸大卒の方もいらして深い相談やお話ができておもしろかったです。今一度根本から文化を考えていただきたいと思います。それが10年先だけ考えるのではなく、その10年が100年につながる10年を見据えて欲しいと思いました。市民のためと歌いすぎると文化そのものを軽視しかねません。</p>	③	<p>本ビジョンでは、横浜の歴史や蓄積を尊重するとともに、現在に新たに生まれる文化を持続し、高めていくことを記載しております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
43	<p>基本的な方向性の説明文6行のゴシック部分が太字になっていなかったので、ビジョン1から4は太字になっていたので合わせたほうがよいと思いました</p>	①	<p>いただいたご意見も踏まえてながら、本市の文化施策を推進してまいります。誤記は修正させていただきます。</p>
44	<p>【コンクールの意義】「10年後のストーリー」の「コンクールの第1位入賞者が、今年の海外の国際コンクールでも優勝した」との記述に関して コンクール入賞経験を記載することで、トップレベル育成に傾いた芸術感がみられます。コンクール参加者の多様性や、コンクールを通じ芸術の深みを知ることができたなど、コンクール本来の主旨に沿った記述にしてください。</p>	③	<p>本ビジョンの10年後のストーリーでは、各項目が目指す姿を身近なストーリーに置き換えて例示しました。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
45	<p>【コレクションの価値】「0-3 文化の継承と新たな創造の両立」の「それぞれ適切な保存を図り後世へ受け継ぐ」との記述に関して 市民にとって意義があるかという観点から、その価値を再確認する必要性について記述してください。</p>	③	<p>本ビジョンでは、コレクションの適切な保存を図り後世へ受け継ぐとともに、調査研究の充実により価値を高めることとしています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
46	<p>舞台芸術やアート、創造的な文化活動については詳しく記載されていますが、地域に根ざした文化(地域の祭囃子や夏の盆踊り、獅子舞など)についての具体的な位置づけはやや弱いように感じました。例えば私は横浜市内で民踊や夏の盆踊り指導をしています。民踊は単なる娯楽ではなく、地域の歴史や産業、風土を唄や踊りで伝える文化です。横浜市内の各区にも、それぞれの地域に由来する踊りや音頭が存在しています。しかし現在は高齢化が進み、継承が難しくなっている分野でもあります。「地域文化の継承」や「文化資源の活用」といった項目の中に、こうした生活文化を明確に位置づけていただきたいです。また、各地域の踊りを整理・記録し、次世代へつなく取組も施策として検討していただければと考えます。華やかな舞台芸術だけでなく、市民の生活の中で受け継がれてきた文化も、横浜らしさを形づくる大切な要素として評価していただきたいです。また、教育委員会の担当する生涯学習分野もこの施策には含めてほしいです。</p>	③	<p>地域の祭りや民踊、盆踊り、獅子舞など、暮らしの中で受け継がれてきた生活文化は、横浜らしさを形づくる大切な文化資源です。いただいたご意見を踏まえ、取組をすすめていきます。また、生涯学習分野は、横浜市教育振興基本計画をもとに取組をすすめており、連携して横浜文化の振興に取り組んでいきます。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>

47	横浜はダンス文化が盛んな都市ですが、地域に根ざした踊り文化が深刻な高齢化により縮小傾向にあることは課題です。直近では、昨年に旭区舞踊協会が高齢化により解散しました。地域文化を持続可能にするためには、分業別指導者の登録制度・学校・地区センター・高齢者施設・企業等とのマッチング支援・実践機会を創出するモデル事業など、指導者と地域を結びつける仕組みの整備が重要です。アートだけでなく、地域文化全体の継承にも力を入れてほしいです。	③	
48	実現のための施策において、文化の継承と新たな創造の両立とあるが、日本の伝統芸術である和楽器、邦楽分野への取組みを強化してほしい。教育分野では学習指導要領で2002年に中学校で3年間のうち一種類以上の和楽器を体験することと告示されているが、殆ど実現していません。行政が和楽器の体験と鑑賞ができるよう予算を確保することが必要です。また、指導者の育成、民間の師匠等の活用も大切です。映画[国宝]ヒットを機会に、日本文化発展継承に力を入れましょう。	③	地域の祭りや民踊、盆踊り、獅子舞など、暮らしの中で受け継がれてきた生活文化は、横浜らしさを形づくる大切な文化資源です。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
49	デジタル化しないものも残り、伝統文化や長年継承されたものを大切にできる横浜であってほしいです。	②	地域の祭りや民踊、盆踊り、獅子舞など、暮らしの中で受け継がれてきた生活文化は、横浜らしさを形づくる大切な文化資源です。いただいたご意見を踏まえ、取組をすすめていきます。
50	「0-2■文化活動の担い手の育成」5つめの施策について、「技能職振興の拠点として」支援し、創造・発信すると記載されています。当該ビジョンの各施策の主語は横浜市だと認識していますが、技能職振興の拠点イコール横浜市という捉え方でよいのでしょうか。技能職振興の拠点は横浜市技能文化会館であれば、「技能職振興の拠点として」を「横浜市技能文化会館を拠点に」が正しい表現と考えます。あるいは、「技能職振興の拠点として」を削らないと、受け手に誤解されてしまいます。	①	いただいたご意見をふまえ、より分かりやすい表現に修正しました。
51	フィリアホールの企画はいつも楽しみにしている。都内に行かなくても地元で優秀な演奏家のコンサートが聞ける。私がこのエリアに住むことを決めた理由でもある。フィリアホールの開館から30年くらい経ったが、こうした蓄積が横浜文化だと思う。これからも大切にしてほしい。これだけの企画をずっと続けているホールは他にはあまりない。	②	フィリアホールをはじめ、身近な地域で質の高い音楽に触れることができる場があることは、横浜文化の大切な財産だと認識しています。いただいたご意見をふまえ取組をすすめていきます。
52	「自分の夢」とは何か、経済的にも、社会的にも恵まれている人、そうではない人、それぞれ異なる中身をどう掲げあげるのがより明確になるとよいかと思います。	③	本ビジョンでは、誰もが文化活動に参加できるように、文化活動の機会を提供することで、「誰もが自分の夢に向かって進めるまち」を目指してまいります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
53	さすが、子供政策に力を入れている横浜市だと感じました。我が家にも小学生の子供がおりますが、子供にとってティーン時代の体験機会はとても重要だと思います。さらに子供の文化体験機会が増えるような取組みをぜひお願いします。	②	
54	「子どもたちの文化体験機会の提供」は、子育てする身としてはとてもありがたいです。子どもがどのようなものに興味を持つのか分からないなかで、習い事を掛け持ちするわけにもいかないの、体験機会が増えるのはよいことかと思えます。	②	
55	保育職の経験があります。子供達の文化体験などをメインにしているように感じますが、やはり親の仕事や余裕のある時間の確保なども子育てには重要だと感じます。親やその子育て環境により、成長への促しが関わると思っています。子育て世代の親にも、リラクセス提供やリフレッシュの場となるようなところも必要だと思います。親も前に向かって進める町にしたいです	②	本ビジョンでは、学校や放課後の居場所など、子どもが気軽に文化に触れることができる機会の充実をはじめ、年齢、性別、家庭環境等に関わらず、誰もが文化活動に参加できる環境の整備を目指しています。いただいたご意見をふまえ取組をすすめていきます。
56	子供達が芸術文化に触れる機会を増やしたい	②	
57	文化を楽しむには教養が必要なので、子どもたちに文化に触れる機会や、日常の学習とのつながりを発見できる場をつくっていただければと思います。	②	
58	共働き世帯が増えている中で、小学生の長期休みの過ごし方に課題を感じている。学童でイベントを設けていることもあるが、ごく一部である。図書館やコミュニティハウスなどで絵画や書道など気軽に体験できると刺激になって嬉しい。他自治体では、学生ボランティアが見てくれる例もある(学生も内申やアピールになっている)	②	

59	オーケストラや演劇など、子どもにも見せたい、触れさせたいと思う一方でハードルが高い(子どもも不可であったり、子ども向けでも高額だったり)サクッと手軽に触れられるようなイベントや施設があると嬉しい。	②	
60	横浜美術館の取り組みが素敵だと思っていて、子どもが触れられるアートやみんなのアトリエが各区の区民文化センターなど活かして身近になると嬉しい。無料はもちろんありがたいけど、多少(できれば1000円以下)かかってもアートに触れたい。子どもにも本格的な音楽や日本芸能に触れて欲しい	②	本ビジョンでは、学校や放課後の居場所など、子どもが気軽に文化に触れることができる機会の充実をはじめ、年齢、性別、家庭環境等に関わらず、誰もが文化活動に参加できる環境の整備を目指しています。いただいたご意見をふまえ取組をすすめていきます。
61	全体もそうだが、施策が子どもを中心にすぎているように感じる。ゆるく繋がれる場所を求めているのは、すべての世代である。	③	本ビジョンでは、子どもたちをはじめ、誰もが文化活動に参加できるように、文化活動の機会を提供することを掲げています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
62	小学校やその前から多様なジャンルの文化体験を身近な場所で用意してもらえるといい。	②	本ビジョンでは、学校や放課後の居場所など、子どもが気軽に文化に触れることができる機会の充実をはじめ、年齢、性別、家庭環境等に関わらず、誰もが文化活動に参加できる環境の整備を目指しています。いただいたご意見をふまえ取組をすすめていきます。
63	横浜市にいる多くの優れた芸術家や団体が当たり前前に生活していけるような社会インフラと市民の合意形成が一刻も早く必要です。また、学校と地域の文化活動の連携がよりダイナミックに構想されることを望みます。特に、教育現場の教師は自身の専門以外の仕事で疲弊しており、休日出勤は当たり前という風潮が今なお残っています。さらに、課外活動の地域移行化についても、十分に社会に浸透していないだけでなく、学校間や保護者等とのコンセンサスもほほえないようです。今回の「文化ビジョン」はそれだけで文化活動が活性化するのではなく、現状における文化状態の問題や課題を解決改善すること、特に学校環境の改善と是非リンクしていただきたく強く望みます。	③	
64	わからない質の高いアートを教育する質の高い教育も必要だと思いました。義務教育の中でクラシック音楽の生のオーケストラを鑑賞したり、美術館に行き鑑賞したり、能やダンス、舞台芸術など一通りの文化を経験してほしいと思います。目先だけの楽しいだけのアートだけに興味を持たず、質の高いお金をだしても借しまない内容のアートを楽しめる教育を重ねてほしいと思いました。それが真のウェルビーイングを実感できることだと思います。	③	学校と地域の文化活動の連携や学校での文化体験の提供は、子どもたちに多様で質の高い体験の機会を充実していくうえでも重要です。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
65	【文化体験機会の意義】「1-1 子どもたちの文化体験機会の提供」の「公教育で劇場等の鑑賞マナーを学ぶ」という表現は文化芸術が敷居の高いものであると感じさせることにつながります。公教育においては、様々な文化芸術に触れ、その楽しさを感じるまでで十分だと考えます。「公教育で劇場等の鑑賞マナーを学ぶとともに、」という文言は不要だと考えます。	③	
66	横浜市で頑張っているアーティストさんのイベントを沢山開催してほしい 毎年、青葉台の桜台公園でやっているフェスが、今年も4月5日にあります。子供から大人まで楽しめるフェスです。是非、調べてみてください。	③	文化の担い手となるアーティストの育成・支援は、重要です。文化ビジョンにおいては、「基本的な方向性 横浜文化の創造」において、「文化活動の担い手の育成」を掲げております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
67	私は横浜市に暮らす市民であり、障害のある子どもの保護者です。また、インクルーシブ教育や共生社会の実現について日々関心を持ち、地域の中で活動しています。文化は、人が人として社会に存在し、他者と共に生きることを実感できる基盤であり、すべての市民に保障されるべき重要な公共の営みであると考えます。文化は単なる鑑賞の機会ではなく、そこに居合わせ、共に体験し、表現し、関係を築くことそのものです。しかし現実には、障害のある人、特に重度の知的障害のある人にとって、文化施設や文化活動への参加は決して容易ではありません。感覚過敏への配慮の不足、支援者同伴を前提としない制度設計、障害のある人の参加を想定していない運営など、制度上は開かれているように見えても、実質的には参加が困難な状況が存在しています。その結果、障害のある人は文化の場から排除されやすく、文化の担い手ではなく「支援される側」「鑑賞する側」としてのみ位置付けられがちです。また近年、「障害者アート」などの名称のもと、障害のある人の表現が特別なものとして注目される機会が増えていることについても、慎重な検討が必要であると感じています。障害のある人の表現が評価されること自体は重要なことですが、その評価が、障害のある人の一部の「特別な才能」や「困難を乗り越えた物語」に焦点を当て、それに健常者が感動するという構図にとどまる場合、それは対等な文化的関係ではなく、無意識のうちに支援する側とされる側という非対称な関係を再生産してしまう可能性があります。同様に、「障害者週間」などのイベントにおいても、障害のある人の努力や成果を称賛することが中心となり、共に社会を構成する対等な市民として文化を共有するという視点が十分に位置付けられていないのではないかと感じる場合があります。障害のある人を「特別な存在」として称賛することは、一見肯定的に見えながらも、日常の社会から切り離された存在として位置付けてしまう危険性を含んでいます。文化政策において重要なのは、障害のある人を「特別な才能を持つ存在」として称賛することではなく、才能の有無や障害の特性に関わらず、すべての人が文化の主体として共に存在することを前提とすることです。障害のある人を文化の受け手としてだけでなく、文化の創造主体として位置付ける視点を明確に示すことを求めます。	①	障害の有無や、年齢、性別などの属性を問わず、「支援する側」「支援される側」という固定的な関係性を持つことなく、文化芸術をそれぞれが自分らしく楽しめること重要です。本ビジョンにおいても、障害の有無や年齢、性別・性自認、国籍やルーツ、職業、収入、在住地などに関わらず、誰もが隔たりなく、文化活動に参加できるよう環境整備に取り組んでいくことを明記しています。社会包摂については、本ビジョンにおいても取組をすすめていくものですが、より明確化するため、表現を追記します。いただいたご意見を踏まえ、取組を進めていきます。

68	<p>さらに重要なのは、障害のある人の文化参加が「特別な配慮」や「特別な機会」として扱われるのではなく、すべての市民に等しく保障されるべき基本的な権利として位置付けられることです。文化へのアクセスや参加の機会が制度や環境の不備によって制限されているとすれば、それは個人の問題ではなく、社会の側の構造の問題です。文化政策は、この構造的な排除を是正し、すべての市民が文化の中に当たり前に存在できる社会を実現する責任を担っていると考えます。そのためには、文化施設や文化事業における合理的配慮の提供を前提とした制度設計を進めるとともに、障害のある人が特別な存在としてではなく、文化を共に構成する市民として日常的に参加できる環境を整備することを文化政策の基本原則として明記していただきたいと思います。</p>	①	
69	<p>さらに、インクルーシブな文化環境を実現するためには、障害のある当事者および家族の視点を政策の策定および評価の過程に反映させる仕組みが不可欠です。当事者の経験に基づく意見を継続的に政策に反映させる仕組みを整備することを求めます。文化への参加は個人のウェルビーイングの基盤であり、障害のある人が文化の中に主体として存在できることは、幸福を実感できる社会の重要な条件であると考えます。文化は、社会の包摂性を映し出すものです。誰もが特別な存在としてではなく、共に文化の中に存在する市民として認められることが、共生社会の基盤であると考えます。そのためにも、本ビジョンにおいて、障害のある人を含むすべての市民が文化の主体として対等に参加できる社会の実現を、より明確に位置付けていただくことを強く希望いたします</p>	①	
70	<p>私は横浜市に暮らす市民として、また障害のある子どもを育てる保護者として、本素案に対し、文化政策における「共生」の位置づけについて意見を提出します。私はこれまで、横浜市内で活動するNPO法人がががの演劇ワークショップに息子たちと参加する機会がありました。そこでは、障害のある人となない人が同じ舞台をつくる仲間として関わり、創作の過程そのものを共有していました。そこには、「支援する側」と「支援される側」という一方向の関係は存在せず、それぞれが文化を共に創る主体として存在していました。この経験を通して私は、共生とは理念として掲げられるものではなく、分離されていない環境の中で自然に立ち現れる関係性であることを実感しました。しかし現在の社会においては、障害のある人の文化活動は「鑑賞の対象」や「支援の対象」として位置付けられることが多く、文化の主体として対等に位置づけられているとは言い難い状況があります。特に近年、「障害者アート」が注目される機会が増えていますが、その中には、障害のある人の表現そのものを尊重するというよりも、「障害があるにもかかわらず素晴らしい」という文脈で語られ、障害のない人が感動する対象として消費されてしまう構造が存在することを懸念しています。また、障害者週間などのイベントにおいても、障害のある人の努力や才能を称賛すること自体は重要である一方で、「健常者が感動するための場」として機能してしまう場合、それは対等な関係性ではなく、パターナリズム(保護者的な非対称な関係)を再生産することにつながりかねません。文化政策の目的は、特定の人々を称賛したり可視化したりすることにとどまらず、誰もが文化の主体として共に存在できる社会の基盤を整えることにあるべきだと考えます。そのため、本素案においては、障害のある人の文化参加を「支援」や「鑑賞」の対象として位置づけるのではなく、文化を共に創る対等な主体として位置づけることを明確に示していただきたいと考えます。</p>	①	<p>障害の有無や、年齢、性別などの属性を問わず、「支援する側」「支援される側」という固定的な関係性を持つことなく、文化芸術をそれぞれが自分らしく楽しむこと重要です。本ビジョンにおいても、障害の有無や年齢、性別・性自認、国籍やルーツ、職業、収入、居住地などに関わらず、誰もが隔たりなく、文化活動に参加できるよう環境整備に取り組んでいくことを明記しています。社会包摂については、本ビジョンにおいても取組をすすめていくものでしたが、より明確化するため、表現を追記します。いただいたご意見を踏まえ、取組を進めていきます。</p>
71	<p>また、障害のある人となない人が分離されることなく、日常的に共に文化活動を行うことができる環境を整備することを、文化政策の重要な柱として位置づけることを求めます。文化は、社会の関係性そのものを形づくる基盤です。横浜市の文化政策が、障害の有無にかかわらず、すべての市民が文化を共に創る主体として存在できる社会の実現に寄与するものとなることを強く期待します。</p>	①	
72	<p>障害のある方の文化芸術についてです。本来、「どんな表現でも受け入れられるのがアート」であり「だから障害児も活躍することがある」のです。全ての人に言えますが、文化芸術で活躍するのは結果であって、目的では無いのです。文化芸術にふれることに、目的なんかなくてもよくて、それぞれが、自分のペースで文化芸術を体験し楽しむこと、そのものが重要です。そんなことが明確にわかるようにしてください。</p>	①	
73	<p>また、共生社会の基盤は子ども期から育まれるものであり、インクルーシブ教育と文化政策は密接に関わっています。多様な子どもたちが共に文化活動に参加し、互いの存在を当たり前のものとして経験することは、分断ではなく共生を基盤とした社会を形成するうえで不可欠です。文化政策においても、教育との連携を意識し、すべての子どもが共に文化に参加できる環境の構築を目指す視点を盛り込むことを求めます。</p>	①	

74	社会的包摂について興味があり、大学でも学んでいます。文化活動は、経済状況や、障害の有無などによって、アクセスに差が出やすい分野だと思います。特にチケット代が高いと、最初から諦めてしまいます。物価高があって、日々の生活が苦しいなか、本当はコンサートや展覧会に行きたくても、お金の問題で断念することになってしまいます。社会的包摂は、社会が公平で、誰もが暮らしやすい街とするための考えです。文化活動においても、誰もがお金のことであっても、コンサートに通ったりできるような世の中になって欲しいです。例えば収入によって、安くチケットが買えるような仕組みがあるとありがたいと思います。また、障害によっては、コンサートへ行くことを遠慮してしまう場合もあります。そうしたことがないように、会場側でも配慮してもらいたいです。	②	本ビジョンでは、文化活動への参加が、障害の有無や家庭環境などによって制限されないよう、「誰もが文化に触れられる環境づくり」を重要な視点として掲げています。身近な場所での機会の充実、障害のある方への情報保障や会場環境の整備などは、社会的包摂の実現に向けた重要な課題です。いただいた意見をふまえ、取り組みを進めていきます。
75	「誰でも」とありつつ、子どもや障害者、多文化共生が押し出されています。しかし、何の障害がなく普通に働き生活している大多数の人たちにも、誰にも言えない悩みや苦勞があると思います。そういった人たちも気軽に文化活動に触れ合えるような取り組みも必要ではないでしょうか？ビジョン2の「幸福も実感できる」にも関係しますが、年齢や障害の有無などで線引きせず、また、社会人が参加しやすい夜間のイベント開催や施設開放なども取り組んだほうが、取りこぼしなく、誰もが幸せを実感できるのではないのでしょうか？	③	本ビジョンでは、誰でも自由に文化を楽しめる環境づくりを進めるとともに、身近な地域で文化による豊かさを実感していただくことを目指しています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
76	ビジョン1に関連して「10年後の横浜の姿」を表した図の中に、子どもたちの、障害の有無、年齢に関わらずすべての市民が希望に応じて文化的な活動ができる」とあります。さらに、「実現のための政策」には、「各文化施設での障害の有無を問わず参加できる機会の提供」とあります。色々なイベントがありますが、障害のある者の参加や鑑賞を想定していないことが少なくないのが現状ではないでしょうか。障害があっても参加、鑑賞できる機会を増えることを期待する。また、「機会の提供」にあたっては情報保障をどのようにするかも併せて考えていただきたい。昨今、「詳しくはHP」との案内を見聞きすることが増えました。視覚障害者がアクセスしてもスクリーンリーダーに対応していないことがあります。また、少ないとはいえITに疎い人もいます。デジタルデバイドの人たちにどのように情報提供するか、ITスキルを上げるための取り組みをどうするかも併せて考えていただきたいと思います	③	ビジョン1では「誰もが自由に文化を楽しめる環境づくり」を掲げております。いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
77	クラシックが好きで良く聞かしていくのですが、年々外出が億劫になってきました。近くでコンサートがあって、無料、またはお手頃な価格で聞けると良いです。	②	本ビジョンでは、身近な地域で文化による豊かさを実感できることを目指しております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
78	文化が、心身の健康に良い影響があることは、普段から感じています。もっと日常的に、文化の効果が感じられるように広まってほしいです。	②	本ビジョンでは、多くの市民の皆さんが文化の効果を実感できることを目指しております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
79	市内の施設を使わせてもらっているものです。一緒にサークルをやっているみなさんも高齢化が進んでおります。横浜の施設はかなり進んでいる方だと思うんですが、多目的トイレやスロープなど、さらに高齢者でも使いやすい施設になるような改修にお金をかけていただければありがたいです。どうぞよろしくお願いします。	②	本ビジョンでは、誰もが自由に文化を楽しめる環境づくりを目指しております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
80	文化(芸術)が、「心身の健康の増進」につながることは大変大事なポイントだと思いますので、素晴らしいおき方だと思います。本件は、社会福祉の課題に対する間接的な貢献があると考えております。各区での、地域福祉保健計画との連携があると良いと思います。*市民ですが、公共施設(区民文化センター)の運営者でもありますので、そういった目線が入っております。地域福祉保健計画に対し、何とか連携ができれば、より有効に機能すると思います。	②	文化は心身の健康を支え、人と人とのつながりを生む力を持つものと考えています。文化施策と本市関係施策との連携や、既存の地域資源である地域施設等と文化施策が連携する取組をすすめていきます。いただいたご意見を踏まえ、取組を進めていきます。
81	強く共感しますが、具体的に幸福の中身何かを示していただけるとよしいかと思います。実感できる、とは私の考えでは、子ども、勤労世代、老後世代が分断されることなく、芸術を共有できる社会が構築されることかと思っています。	②	
82	地域の人が集まれる場所として、せつかくある地区センターを活用できないだろうか。高齢者が集まるだけの施設では、もったいないと思います。地区センターで発表会、展示会をしたら如何でしょうか。	③	本ビジョンでは、ビジョン2の新たな取組例「アート休憩所」を掲げており、地区センターを記載しています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
83	ストーリーにあるようなかかりつけ医が、リンクワーカーを紹介するのは無理があるのではないかと。 それこそ、地域の相談窓口である地区センターを活用できないでしょうか。	③	本ビジョンの10年後のストーリーでは、各項目が目指す姿を身近なストーリーに置き換えて例示しました。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
84	東京都扱った映画(パーフェクトデイズ)が幸福を実感している実例であった。都が一過性ではない積み重ねを続けてきた結果と思う。横浜の良さを活かした、また違った内容で海外の映画監督が撮影してくれるような取り組みをしてほしい。	②	文化は心身の健康を支え、人と人とのつながりを生む力を持つものと考えています。文化施策と本市関係施策との連携や、既存の地域資源である地域施設等と文化施策が連携する取組をすすめていきます。いただいたご意見を踏まえ、取組を進めていきます。

85	【地域文化拠点】「2-3 地域のネットワーク形成への貢献」で、「地域の文化施設(区民文化センターなど)を地域コミュニティの拠点として位置づける」との記述に関して 地域の公立文化施設はその予算規模も大きく、市民の文化活動の基盤としても重要なため、詳細な記述が必要です。平成22年12月に出された横浜市文化施設の機能等に関する懇談会による報告書「施設の整備」から「機能の充実」への転換の継承を明確に位置付けてください。	②	横浜市文化施設の機能等に関する懇談会による報告書「施設の整備」から「機能の充実」への転換の趣旨については、ビジョン3の中の「公共施設適正化の検討」に盛り込んでいます。
86	様々な年齢の方と気軽にふれあえる場所が欲しい。みなとみらいなどの電車で行く場所ではなく、どろっぷのように地域の中でふらっと行ける場所。行くと何かしら文化的なコトが行われていて、軽食なども購入できるとありがたい。日常の中にお祭りのようなふらっと行くと知っている誰かや、音楽、多様な食文化があるとよいな。	②	文化は心身の健康を支え、人と人とのつながりを生む力を持つものと考えています。文化施策と本市関係施策との連携や、既存の地域資源である地域施設等と文化施策が連携する取組をすすめていきます。いただいたご意見を踏まえ、取組を進めていきます。
87	「10年後のストーリー」に「カフェでは、月替わりでアート作品が展示されていて」とありますが、月替わりにすると、展示の入れ替えに携わる人手が足りないのではないかと思います。年に数回の方が良いと思いました。また、展示の入れ替えに携わる人の待遇が良くないのではないかと気になりました。	③	本ビジョンの10年後のストーリーでは、各項目が目指す姿を身近なストーリーに置き換えて例示しました。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
88	【自主・自律】「2-1 地域課題へのアプローチ」で「地域コミュニティの活性化に貢献していく活動に対する支援を充実します」との記述に関して 市役所から市民に対する一方的なサービス提供にみえる表現です。	①	「地域コミュニティの活性化に貢献していく活動に対する支援」は、行政側の取組を記載したものです。「策定の目的」の中に文化活動の主体が市民であることを明記します。
89	【自主・自律】「2-1 地域課題へのアプローチ」で「地域コミュニティの活性化に貢献していく活動に対する支援を充実します」との記述に関して 文化活動の基本にあるのは、住民等による自律性、自主性であり、市民文化の基盤が住民自治であることを明記してください。	①	
90	ウェルビーイングを横浜市役所で使用するときの言葉の定義を説明してください。	①	ご指摘を踏まえ、以下の注釈を追記しました。 「幸福で肉体的、精神的、社会的全てにおいて満たされた状態のこと」
91	「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」と書いてあります。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義がわかりません。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義を教えてください。ウェルビーイング(幸福)を横浜市が使うときの言葉の定義を教えてください。	①	
92	「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」とは、文化の効果を実感していることですか。「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」の、ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義がわかりません。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義を教えてください。ウェルビーイング(幸福)を横浜市が使うときの言葉の定義を教えてください。	①	
93	「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」と書いてあります。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義がわかりません。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義を教えてください。ウェルビーイング(幸福)を横浜市が使うときの言葉の定義を教えてください。	①	
94	「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」とは、文化の効果を実感していることですか。「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」の、ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義がわかりません。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義を教えてください。ウェルビーイング(幸福)を横浜市が使うときの言葉の定義を教えてください。	①	
95	「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」とは、文化の効果を実感していることですか。「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」の、ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義がわかりません。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義を教えてください。ウェルビーイング(幸福)を横浜市が使うときの言葉の定義を教えてください。	①	
96	「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」とは、文化の効果を実感していることですか。「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」の、ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義がわかりません。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義を教えてください。ウェルビーイング(幸福)を横浜市が使うときの言葉の定義を教えてください。	①	

97	文化の効果を実感していれば、「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」なのですか。「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」の、ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義がわかりません。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義を押ししてください。ウェルビーイング(幸福)を横浜市が使うときの言葉の定義を教えてください。	①	ご指摘を踏まえ、以下の注釈を追記しました。 「幸福で肉体的、精神的、社会的全てにおいて満たされた状態のこと」
98	「ウェルビーイング(幸福)を実感できるまち」の、ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義がわかりません。ウェルビーイング(幸福)の言葉の定義を押ししてください。ウェルビーイング(幸福)を横浜市が使うときの言葉の定義を教えてください。	①	
99	ウェルビーイング(幸福)の言葉の正確な意味を教えてください。横浜市役所でウェルビーイング(幸福)を使うときの言葉の定義を教えてください。	①	
100	横浜市役所でウェルビーイング(幸福)を使うときの言葉の定義を、誰でもわかる日本語で説明してください。	①	
101	横浜市役所でウェルビーイング(幸福)を使うときの言葉の定義を、誰でもわかる日本語で説明してください。横浜市役所でウェルビーイング(幸福)を使うときの言葉の定義がわからないと答えられません。	①	
102	ウェルビーイング(幸福) みたいな普段使わない難しい言葉を使っていることは市民のことを考えていない証拠だと思います。市民に分かりやすい言葉を使って説明してください。	①	
103	横浜市役所でウェルビーイングを使うときの言葉の定義を、誰でもが理解できる日本語で説明してください。	①	
104	横浜市役所でウェルビーイングを使うときの言葉の定義を、誰でもが理解できる簡単な日本語で説明してください。	①	
105	ウェルビーイングと難しい言葉を使わずに簡単で誰でも理解できる言葉を使い説明することが、市民目線にたった説明だと思います。市民目線にたった誰にでも理解できる言葉で説明してください。お願いします。	①	
106	ウェルビーイングを横浜市役所で使うときの言葉の定義を、誰でもが理解できる簡単な日本語で説明してください。	①	
107	ウェルビーイングは横浜市役所の職員は当たり前に使っている言葉ですか。ウェルビーイングの意味を横浜市役所の職員はオーソライズされていて説明できるのですか。ウェルビーイングの言葉の定義を、誰でもが理解できる簡単な日本語で説明してください。	①	
108	ウェルビーイングの言葉の意味を市民が当たり前前に理解して使っている言葉ですか。	①	
109	ウェルビーイングの言葉の意味を市民が当たり前前に理解していると思っているのですか。	①	
110	ウェルビーイングみたいな理解できない人が多い言葉を使わないでください。市民目線が欠缺しています。ウェルビーイングの言葉の定義を、誰でもが理解できる平易な日本語で説明してください。	①	
111	ウェルビーイングの言葉の定義を、日本語で誰でもが理解できる平易な言葉で説明してください。	①	
112	ウェルビーイングの言葉の定義を、誰でもが理解できる簡単な日本語で説明してください。	①	
113	ウェルビーイングの言葉の定義を、誰でもが理解できる平易な言葉で説明してください。	①	

114	中期経営計画との整合を図りて書いてありますが、ウェルビーイングは中期経営計画でも使われていますか。	③	「横浜市中期計画2026～2029」では「ウェルビーイング」という言葉自体は使われておりませんが、市民の皆様やこれから横浜を共に育む仲間となる皆様が、明るく元気に自分らしく生きることができ、横浜での暮らしや活動に価値を実感できる都市を目指すといった、ウェルビーイングに通じる考え方を記載しています。
115	中期経営計画との整合と書いてありますがウェルビーイングを中期経営計画でも使っていますか。横浜市中期計画2026～2029(素案)でも使っていますか。横浜市の職員さんが横浜市中期計画2026～2029(素案)を見もしないで横浜未来の文化ビジョン(仮称)素案を作ったのですか。そのうえで中期経営計画との整合と書いていますか。	③	「横浜市中期計画2026～2029」では「ウェルビーイング」という言葉自体は使われておりませんが、市民の皆様やこれから横浜を共に育む仲間となる皆様が、明るく元気に自分らしく生きることができ、横浜での暮らしや活動に価値を実感できる都市を目指すといった、ウェルビーイングに通じる考え方を記載しています。また、本ビジョンと「横浜市中期計画2026～2029」とは、施策や指標において相互に連携しています。
116	中期経営計画との整合と書いてありますがウェルビーイングを中期経営計画でも使っていますか。横浜市中期計画2026～2029(素案)でも使っていますか。横浜市の職員さんが横浜市中期計画2026～2029(素案)を見もしないで横浜未来の文化ビジョン(仮称)素案を作ったのですか。そのうえで中期経営計画との整合と書いていますか。	③	
117	役所の文書や計画などにはウェルビーイングなどの難しい言葉が多いと思います。ウェルビーイングなどのカタカナ言葉などの難しい言葉を使わずに書いてください。頭が良い方が作られるとと思っていますので、ウェルビーイングなどの難しい言葉を使わずに簡単な言葉を使ってください。誰にでも理解できる普段使う言葉で説明してください。普段使う言葉で書いてください。頭が良いからこそ簡単な言葉で誰にでも分かるように書けると思います。市民のことを考えていないと思えない。頭が良いアピールはわかりました。市民のことを考えた言葉で説明してください。	①	ご指摘を踏まえ、以下の注釈を追記しました。 「幸福で肉体的、精神的、社会的全てにおいて満たされた状態のこと」
118	役所の文書や計画などにはウェルビーイングなどの難しい言葉が多いと思います。ウェルビーイングなどのカタカナ言葉などの難しい言葉を使わずに書いてください。頭が良い方が作られるとと思っていますので、ウェルビーイングなどの難しい言葉を使わずに簡単な言葉を使ってください。誰にでも理解できる普段使う言葉で説明してください。普段使う言葉で書いてください。頭が良いからこそ簡単な言葉で誰にでも分かるように書けると思います。	①	
119	文化を通じてウェルビーイングを実感できるまちをつくる。とても素敵なことですね。実現できるよう応援してます。	②	
120	これからの時代、大事なものは、単なる経済的な充足ではなく、生活全般の質の向上である。まちに文化があることは、生活に潤いを与え、生きがいともなる。まちに文化が充実してこそ、ウェルビーイングが実感できると思う。	②	ご賛同ありがとうございます。いただいたご意見を踏まえ、ウェルビーイングを実感できるまちを目指してまいります。
121	カタカナ語のウェルビーイングはあまり聞きなれない言葉でしたが、現代では広く使われていることを知って、確かに日本語でピッタリしたのがないなと思いました。健康や幸福に近いけれど、どれか一つだけではダメで、バランスが大事。実現するのはなかなか難しそう。でもそうならいいなと思う。	②	
122	ウェルビーイングは、受動的な福祉ではなく、能動的な参加によって生まれます。AIとの協働は、対話・創作・記録・共有を通じて孤立を防ぎ、自己効力感を育てます。拡張された個人が地域と接続することで、緩やかな新しい市民集団が形成されます。この集団は従来型組織とは異なり、柔軟で流動的です。そのような集合体が増えることが、横浜全体の幸福実感を底上げすると考えます。	①	いただいたご意見を踏まえ、ビジョン3の中の「デジタル化の推進と活用」に、「AIの活用」を追記しました。いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
123	ウェルビーイングは単なる幸福ではなく、社会的、経済的、身体的に充足している状態を指す言葉です。いわゆる健康な人だけがウェルビーイングを感じるまちなならないように、誰もが幸福を、社会的、経済的、身体的に感じるように、文化活動がもっと身近になると良いと思います。まだまだ文化というと敷居が高く感じてしまうことが多いです。料金が高かったり、知っている人しか入れないような雰囲気があったりして、もっと親しみやすい雰囲気があると良いと思います。歩いていける場所に、文化的な場所があると、心も豊かになると思います。ウェルビーイングという言葉が、社会的、経済的、身体的なことも含めた広い言葉であるので、ぜひそうした方向へ文化が使われることが良いと思います。	②	市民の皆さんが、身近な場所で文化活動に気軽に触れる環境づくりを進めることで、ウェルビーイングを実感できるまちを目指してまいります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
124	最近、テレビや新聞でウェルビーイングを目にします。クラシックコンサートが充実すると私のウェルビーイングがあがるので、期待していますね。日本語には直接イコールの表現するのは難しいけど、ウェルビーイングは便利な言葉で良いですね。	②	

125	<p>ウェルビーイングは、国連も2030年以降のSDGsの次の目標として議論しているほど、世界で注目されている言葉です。単に身体が健康というだけにとどまらず、身体的、精神的、社会的に満たされた状態を指す言葉ですので、個人だけではなく、社会的な環境も大切です。文化活動は、こうしたウェルビーイングにとって、きっと役立つに違いありません。これまで「幸福」や「健康」という言葉でいう機会が多かったのですが、ウェルビーイングは、より広い概念ですので、こうした言葉を日本でも定着させていく必要があると思います。個人的には、10年後の姿のところのイラストで、合唱の様子を入れていただいたのが良かったです。</p>	②	<p>市民の皆さんが、身近な場所で文化活動に気軽に触れる環境づくりを進めることで、ウェルビーイングを実感できるまちを目指してまいります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
126	<p>子どもや高齢者への文化機会の提供については丁寧に記載されていますが、働く世代が日常の生活動線の中で参加できる文化環境への具体策はやや弱いように感じました。現在の文化活動は、平日昼間に自宅近隣で参加することを前提とした設計が多く、主婦や高齢者、子どもを中心とした想定になっているように見受けられます。しかし、現役で働く世代にとっては、仕事帰りに職場の近くで参加できる環境こそが現実的です。文化をライフステージ全体に位置づけるのであれば、・職場でのレクリエーション活動推進・夜間・週末の継続講座の拡充・企業との連携による職場内文化プログラムの推進・オフィス街や商業エリアでの体験型文化事業の展開 など、働く世代の生活動線を意識した施策を明示していただきたいです。文化を「鑑賞するもの」とどめず、「実践し、身体を動かし、仲間と関わるもの」として位置づけることは、現役世代のウェルビーイング向上や健康づくりにも大きく寄与すると考えます。</p>	③	<p>本ビジョンでは、子どもや高齢者に限らず、働く世代も含めて、人生のさまざまな段階で文化に触れられる環境づくりを目指しています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
127	<p>文化が生活の一部になり人生が豊かになることが理想と考えます。</p>	②	<p>本ビジョンでは、市民の皆さんに市民生活における文化的豊かさを実感していただくことを目指しております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
128	<p>身近な地域で文化による豊かさを実感するというのは本当に大事なことです。大規模開発に合わせ、民営の図書館、博物館、美術館の誘致を働きかけ、身近な地域に小規模な文化施設があちこちに散在するまちにしてほしい。例えば再開発や区画整理が検討されている鶴ヶ峰、綱島、根岸住宅跡地などに積極的に介入してください。それぞれテーマに特化した図書館や博物館など、尖らせれば集客にもつながります。行政ではやりきれない部分を民間にフォローしてもらいましょう。もちろん有償前提で。</p>	③	<p>ビジョン4で「いたるところに文化が息づくまち」において、「歴史的建造物や公共空間等のさらなる活用」を掲げています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
129	<p>【専門人材】「2-1 地域課題へのアプローチ」で「横浜各地で行われている創造的活動や担い手を支援します」との記述に関して ここではアーツコミッション・ヨコハマの活動が主となっていますが、主体がNPOやその他の専門機関が担うことも想定してください。また、市内の専門文化施設、地域の公立文化施設では、専門性と経験を考慮した上で、知識や人脈、事業ノウハウの蓄積を行い、多様な専門人材の育成・活用を充実することを明記してください。</p>	①	<p>ご指摘の点を踏まえ、当該項目に、市内の中間支援組織を追記します。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
130	<p>3-4 公共施設適正化の検討 公共施設管理計画は「横浜市公共施設等総合管理計画」が正式名称のはず。個別施設計画もあるはずなので、表現を見直したほうがよい</p>	①	<p>いただいたご意見をふまえ、正式名称等に修正します。</p>
131	<p>横浜版グリーンブックとありますが、ブックというと、紙媒体になるのですか？紙の排出量を増やすのはせつかくの脱炭素取り組みから対極にあると思いますので、ブックではない方向で進めていただきたいと思います。</p>	①	<p>「横浜版グリーンブック」は、紙媒体を想定しているものではなく、デジタル媒体を予定しています。また、文化事業・施設で、二酸化炭素排出量の削減等のきっかけとなるようなガイドラインの策定を目指していきます。いただいたご意見を踏まえ、文言を修正します。</p>
132	<p>クラシック音楽は本来、音響システムを利用しないで、電気が発明される前から演奏してきた。SDGsの意味では非常に良い。二酸化炭素排出量の削減の観点から、もっと見直されても良いのではないかと。</p>	②	
133	<p>文化分野であまり見たことのない視点だなと思いました。横浜の中で大きなイベントが増えているのでイベントとかで脱炭素に繋がるガイドみたいなものがあるといいなと思います。</p>	②	<p>文化事業・施設運営における気候変動対策指針を定め、文化の面からも気候変動対策に取り組んでまいります。</p>
134	<p>普段、生活の中ではエコバックを使ったり、電気を節約していますが、文化活動での二酸化炭素排出量削減は、あまりイメージしていませんでした。これからの文化活動では、そうした視点も大切だと思います。</p>	②	
135	<p>持続可能性は制度だけでなく、日常実践の積み重ねから生まれます。AIは資源最適化、共有化、再編集を可能にし、小規模でも循環型活動を成立させます。AIと協働する個人が持続可能な文化実践を積み重ねることで、環境配慮は理念から生活へと移行します。この市民レベルの転換が進むとき、都市全体のサステナブル・シフトは自然に加速します。</p>	①	<p>持続可能性を日常実践の中で取り組むことは、ビジョン3の中で文化活動を通して行動変容を促すことを盛り込んでおります。いただいたご意見を踏まえ、ビジョン3の中の「デジタル化の推進と活用」に、「AIの活用」を追記しました。いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>

136	気候変動対策や財源確保が必要なのは分かりますが、そのためにも、施設の活動や規模そのものをコンパクト化することも必要なのではないでしょうか。利便性を大きく損なわない範囲で廃止できる施設は廃止して、浮いた費用で残った施設の活動や設備を充実させるほうが 持続可能性を高められると思います。	③	本ビジョンでは、持続可能性等の観点から、公共施設適正化の検討をビジョン3で取り組むこととしています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
137	世の中は、人手不足、物価高騰。文化施策も資金的にも人材的にも厳しくなるのではないかと 財源をどうするかということを考えるのは当然必要なことだと思うし、環境への配慮も不可欠であろう。	②	本ビジョンでは、持続可能性等の観点から、財源確保の多様化についてビジョン3で取り組むこととしています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
138	AIや電子社会によって、人が生きる意味の再定義を余儀なくされようとしている今日、自然の営みに抗わずにオーガニックな生き方も必要不可欠なポイントであることは明確にアピールしていただきたく思います。	③	本ビジョンにおいても、ビジョン3で気候変動対策、環境保護への対策を進めることとしております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
139	デジタル化の推進と活用について、以下を提言させてください。1.デジタル化に追い付いていない人々を擁い上げる施策をお願いします。例えば、無料の講習会の開催、講習してくれるボランティアの人へのサポート、場所の無料提供、参加者への金銭以外の報酬等の提供など。2.居住外国人への共生施策としても、日本語講習や生活習慣の講習などをもっと強く推し進めていったらどうでしょうか。具体的には、上記1で書いた内容が援用できるかと思ひますし、デジタル化することで参加・閲覧が容易になると思ひます。AIも使えば、スピードアップも可能かと思ひます。	③	
140	日本の近代化において開港した街として、洗練された文化活動を展開してほしい。人々のつながりのデジタル化(ソーシャル・ネットワークのデジタル化)が進み、生成AIが幅広く文化の創出・創作に使われる時代において、文化活動の主張に、IT技術の要素が含まれていない時点で遅れを取っている。	③	本ビジョンでは、文化事業や文化施設運営におけるデジタル技術の導入・活用を通じて、文化へのアクセス向上、新たな表現の創出、情報発信の強化などを目指してきます。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
141	文化にデジタルが入り込んでいるのは自明の時代背景を踏まえ、文化の息づく手段としてITのテクノロジーの根本的な取り組みを入れていただきたい。其の為の設備投資や助成等は、幅広く存在していることと思う。外国人も増えており文化を混乱させつつあるところを、ソーシャルやデジタルの力で包容力のある社会を考えてほしい。	③	
142	「横浜未来の文化ビジョン」全般に関して、策定の目的に関し、大いに賛同いたします。そのうえで、ビジョン1(誰もが文化活動ができる場がある)、ビジョン2(心身の健康の増進が文化により行われ、そういった地域コミュニティの形成がされる)ビジョン4(文化が広まり、いたるところで息づき根付いている)、この3つは文化に対する状態を述べていますが、ビジョン3(文化活動を持続可能にするのは、DXや炭素社会の推進)という建付けが腑に落ちません。文化活動の持続可能性を高めることに対し、DX推進、脱炭素社会の推進がどのように貢献するのか。その事例に、ネーミングライツやクラウドファンディングが挙げられており、ビジョンの中で浮いているように感じます。(ビジョン3にも同様なことを記載しています。) *市民ですが、公共施設(区民文化センター)の運営者でもありますので、そういった目線が入っております。ネーミングライツやクラウドファンディングの実行者が指定管理者なのかは興味深いです。	③	ビジョン3では、文化活動において、DXや脱炭素社会の推進をクリエイティブに目指し、持続可能性を高めていることを目指しています。これは、文化活動をこれからも継続して続けていくため、文化的な創造性を大切にしながら進めることで、文化を未来の世代にも引き継いでいけるまちを目指しています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
143	ビジョン3(文化活動を持続可能にするのは、DXや炭素社会の推進)という建付けが腑に落ちません。文化活動の持続可能性を高めることに対し、DX推進、脱炭素社会の推進がどのように貢献するのか。その事例に、ネーミングライツやクラウドファンディングが挙げられており、ビジョンの中で浮いているように感じます。 *市民ですが、公共施設(区民文化センター)の運営者でもありますので、そういった目線が入っております。ネーミングライツやクラウドファンディングの実行者が指定管理者なのかは興味深いです。	③	
144	3-3 財源確保の多様化 同じようかことが書いてあってわかりにくい。ちゃんと考えて文章を書いてください。	①	本項目については、文言を整理し、より伝わるよう修正しました。
145	支出を減らそうとする気持ちが感じられません 子ども達に赤字を押し付けるつもりですか	③	
146	子どもたちのために支出を減らす取組をしてください。	③	
147	こどもたちに多額の赤字を押し付けることがこどもたちのためになるとは思えません。	③	
148	子どもたちのためにも赤字を減らす取組をしてください。	③	ビジョン3で財源確保の多様化を掲げており、持続可能性に向けて取り組んでまいります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。

149	将来の子どもたちに巨額な赤字を押し付けしないでください。	③	ビジョン3で財源確保の多様化を掲げており、持続可能性に向けて取り組んでまいります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
150	赤字を増やさないでください。子どもたちに赤字を押し付けしないでください。子どもたちを借金漬けにしないでください。	③	
151	横浜市の赤字を減らすために、横浜未来の文化ビジョン(仮称)で税金を使わないでください。こどものためと理由を付ければ、好きだけ無制限に税金を使えるのですか。こどものためと無理矢理理由をつけているとしか思えない内容が多いです。本当にこどものためを思うのなら、赤字をこどもに押し付けずに政策をすることです。こどものためと理由を付ければ、上限なく税金を使えるのですか。こどもを思う気持ちがあるのなら赤字を減らす取組を、横浜未来の文化ビジョン(仮称)に入れてください。	③	
152	財政ビジョンを無視して、子どもを理由にして税金使いたい放題好き勝手に使われるのですか。税金を使う金額を減らす気持ちは一切無いのですか。ネーミングライツなどで収入を増やす気持ちは一切無いのですか。収入を考えずに税金を使いたい放題使うのは、横浜市財政ビジョンに違反していると思えません。	①	本ビジョンの施策の実施にあたっては本市の関連計画と連携して実施することとしており、その本市関連計画の中に「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」も含んでいます。より明確化するために、追記しました。
153	職員数を減らし、国より厳しい残業規制を導入していると職員が疲労困憊すると思います。そこまでして支出を減らそうとしているのに、財政ビジョンのことが一切書かれていません。横浜未来の文化ビジョン(仮称)では、税金を際限なく使う気満々なんですね。横浜市の方針に反していると思います。子どもたちに赤字を押し付けしないでください。子どもたちのためと言いつつ、子どもたちに赤字を押し付けていませんか。子どもたちに赤字を押し付けることは、子どもたちのためにはなりません。	①	
154	横浜市財政ビジョンを守ろうとも尊重しようともしないのは問題ないですか	①	
155	赤字を減らす取組を横浜未来の文化ビジョン(仮称)素案に描いていないことから、財政ビジョンを守る意識が無い証拠である。財政ビジョンのことは何一つ全く考えていないのは、横浜市の組織として問題としか思えません。横浜市財政ビジョンは守らなくて良いのか。借金を増やすことは、子どもたちのためにならない。こどもたちの将来は赤字まみれの借金漬けにするとは問題である。こどもたちに赤字を押し付ける考えは、こどもたちのためにならない。横浜市の借金を減らす取組を計画に入れる必要がある。取組にこどもたちのためと書いてあるが、こどもたちを赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。市債を減らす取組を計画にする必要がある。財政ビジョンを守る意識が無いことは、看過できない大問題である。赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。	①	
156	横浜市財政ビジョンを尊重する気持ちが無いから、横浜市財政ビジョンについて何も書いていないのですね。	①	
157	歳出を減らす取組を計画してください。赤字を増やさないでください。収入を増やす取組を計画してください。横浜市財政ビジョンを守ってください。横浜市財政ビジョンについて何も書いていないことは守る気持ちが無いのです問題としか思えません。	①	
158	歳出抑制を考えていないのは、財政ビジョンに反していると思います。財政ビジョンに反して問題があると思えない。★財政ビジョンを考えずに歳出削減を行う意思が無いのは何故ですか。★こどもたちに赤字を擦り付けて、こどもたちのためにはならないと思います。	①	

159	<p>財政破綻防止のために、横浜未来の文化ビジョン(仮称)に税金を使わないでください。横浜市の赤字を減らすために、横浜未来の文化ビジョン(仮称)で税金を使わないでください。こどものためと理由を付ければ、好きなだけ無制限に税金を使えるのですか。こどものためと無理矢理理由をつけているとしか思えない内容が多いです。本当にこどものためを思うのなら、赤字をこどもに押し付けずに政策をすることです。こどものためと理由を付ければ、上限なく税金を使えるのですか。横浜市財政ビジョンについて何も書いてありません。横浜市財政ビジョンを守る意識すら無いと感じます。横浜市の組織として問題しか無いと思います。こどもを思う気持ちがあるのでしたら赤字を減らす取組を、横浜未来の文化ビジョン(仮称)に入れてください。</p>	①	<p>本ビジョンの施策の実施にあたっては本市の関連計画と連携して実施することとしており、その本市関連計画の中に「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」も含んでいます。より明確化するために、追記しました。</p>
160	<p>赤字を減らす取組を横浜未来の文化ビジョン(仮称)素案に描いていないことから、財政ビジョンを守る意識が無い証拠である。財政ビジョンのことは何一つ全く考えていないのは、横浜市の組織として問題としか思えません。借金を増やすことはこどもたちのためにならない。こどもたちの将来は赤字まみれの借金漬けにすることは問題である。こどもたちに赤字を押し付ける考えは、こどもたちのためにならない。横浜市の借金を減らす取組を計画に入れる必要がある。取組にこどもたちのためと書いてあるが、こどもたちを赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。市債を減らす取組を計画にする必要がある。財政ビジョンを守る意識が無いことは、看過できない大問題である。赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。</p>	①	
161	<p>財政ビジョンのことは何一つ全く考えていないのは、横浜市の組織として問題としか思えません。赤字を減らす取組を横浜未来の文化ビジョン(仮称)素案に描いていないことから、財政ビジョンを守る意識が無い証拠である。こどもたちの将来を赤字まみれの借金漬けにすることは問題である。取組にこどもたちのためと書いてあるが、こどもたちを赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。財政ビジョンを守る意識が無いことは、看過できない大問題である。</p>	①	
162	<p>財政ビジョンのことは何一つ全く考えていないのは、横浜市の組織として問題としか思えません。赤字を減らす取組を横浜未来の文化ビジョン(仮称)素案に描いていないことから、財政ビジョンを守る意識が無い証拠である。こどもたちの将来を赤字まみれの借金漬けにすることは問題である。取組にこどもたちのためと書いてあるが、こどもたちを赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。財政ビジョンを守る意識が無いことは、看過できない大問題である。</p>	①	
163	<p>財政ビジョンのことは何一つ全く考えていないのは、横浜市の組織として問題としか思えません。赤字を減らす取組を横浜未来の文化ビジョン(仮称)素案に描いていないことから、財政ビジョンを守る意識が無い証拠である。こどもたちの将来を赤字まみれの借金漬けにすることは問題である。取組にこどもたちのためと書いてあるが、こどもたちを赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。赤字まみれの借金漬けにすることは、こどもたちのためにならない。財政ビジョンを守る意識が無いことは、看過できない大問題である。</p>	①	
164	<p>★★中期計画のことは書いてありますが、財政ビジョンのことは書いていない。財政ビジョンを守る意識が無いとしか思えない。財政ビジョンを守る意識が無いことに看過できない問題があると思う。こどもたちに赤字を押し付ける計画をするのではなく、収入を得る方法を考え実行する必要がある。自ら稼ぐ方法を考え計画する必要がある。</p>	①	
165	<p>中期計画のことは書いてあります。財政ビジョンのことは何一つ書いてありません。税金を湯水のごとく使う気満々と思えない。財政ビジョンを守る意識の可能性すら感じられない。横浜市が決めた横浜市財政ビジョンを守る意識の可能性が感じられない「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」は問題としか思えない。子どもたちに多額の赤字を押し付けるのは子どもたちのためにはなりません。税金を湯水のごとく使う気満々で使いたい放題使いい、子どもたちに多額の赤字を押し付けるのは子どもたちがかわいそうです。横浜未来の文化ビジョン(仮称)を作った方々は、横浜市財政ビジョンを守る意識の可能性すら無いと感じます。</p>	①	

166	<p>中期計画のことは書いてあります。財政ビジョンのことは何一つ書いてありません。税金を湯水のごとく使う気満々とは思えない。財政ビジョンを守る意識の可能性すら感じられない。横浜市が決めた横浜市財政ビジョンを守る意識の可能性が感じられない「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」は問題とは思えない。横浜未来の文化ビジョン(仮称)を作った方々は、横浜市財政ビジョンを守る意識の可能性すら無いと感じます。</p>	①	
167	<p>中期計画は現在パブリックコメントの最中だと思います。意見募集の最中なのに中期計画が変わらない前提なの、中期計画の意見募集をしても意見を反映させる意識が無いことを立証しているのですね。中期計画を理由に税金を使いたい放題使うことしか「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」に書かれていません。「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」も意見募集を行っていますが意見を反映させる意思がないと考えられます。横浜市市財政ビジョンのことは一切書かれていません。横浜市財政ビジョンを無視して使う税金を減らす気持ちは一切無いのですね。ネーミングライツなどで収入を増やす気持ちは全く無いのですか。収入を考えずに税金を使いたい放題使うのは、横浜市財政ビジョンに違反しているとは思えません。横浜市財政ビジョンを守ろうとする意識すら感じられません。</p>	①	
168	<p>横浜未来の文化ビジョン(仮称)は、横浜市財政ビジョンを守らなくても良いのですか。横浜未来の文化ビジョン(仮称)は、横浜市財政ビジョンの対象外ですか。それとも横浜市財政ビジョンを守る気持ちは無いから、横浜未来の文化ビジョン(仮称)に、横浜市財政ビジョンのことを書いていないのですか。横浜未来の文化ビジョン(仮称)は、横浜市財政ビジョンを守ろうとする意識の可能性すら感じられない。中期経営計画のことは書いてあるのに、横浜市財政ビジョンのことを書いていない理由を教えてください。</p>	①	
169	<p>中期計画は現在パブリックコメントの最中だと思います。意見募集の最中なのに中期計画が変わらない前提なの、中期計画の意見募集をしても意見を反映させる意識が無いことを立証しているのですね。中期計画を理由に税金を使いたい放題使うことしか、「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」に書かれていません。「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」も意見募集を行っていますが意見を反映させる意思がないと考えられます。横浜市財政ビジョンのことは一切書かれていません。横浜市財政ビジョンを無視して使う税金を減らす気持ちは一切無いのですね。ネーミングライツなどで収入を増やす気持ちは全く無いのですか。収入を考えずに税金を使いたい放題使うのは、横浜市財政ビジョンに違反しているとは思えません。横浜市財政ビジョンを守ろうとする意識すら感じられません。</p>	①	<p>本ビジョンの施策の実施にあたっては本市の関連計画と連携して実施することとしており、その本市関連計画の中に「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」も含んでいます。より明確化するために、追記しました。</p>
170	<p>中期計画は現在パブリックコメントの最中だと思います。意見募集の最中なのに中期計画が変わらない前提なの、中期計画の意見募集をしても意見を反映させる意識が無いことを立証しているのですね。中期計画を理由に税金を使いたい放題使うことしか、「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」に書かれていません。「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」も意見募集を行っていますが意見を反映させる意思がないと考えられます。横浜市財政ビジョンのことは一切書かれていません。横浜市財政ビジョンを無視して使う税金を減らす気持ちは一切無いのですね。ネーミングライツなどで収入を増やす気持ちは一切無いのですか。収入を考えずに税金を使いたい放題使うのは、横浜市財政ビジョンに違反しているとは思えません。横浜市財政ビジョンを守ろうとする意識すら感じられません。</p>	①	

171	中期計画のことは書いてありますが、財政ビジョンのことは書いてありません。税金を湯水のごとく無制限に使う気ですか。	①	本ビジョンの施策の実施にあたっては本市の関連計画と連携して実施することとしており、その本市関連計画の中に「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」も含まれています。より明確化するために、追記しました。
172	横浜市の政策なのに、横浜市財政ビジョンは無視シカトですか。横浜市財政ビジョンを守る意識すら無いのですか。	①	
173	横浜市財政ビジョンのことが一言も書いてありません。中期計画のことは書いてあります。予算を使いたい放題使うために中期計画を書いて、不利になる財政ビジョンのことは書いていないのですか。横浜市財政ビジョンを無視して良いのですか。横浜市財政ビジョンが書いていない理由を教えてください。	①	
174	横浜市財政ビジョンのことが書かれていません。横浜市財政ビジョンを守る気持ちが感じられません。赤字を将来の子どもたちに押し付けるつもりですか。将来の子どもたちを、赤字まみれの赤字漬けにしても気にしないように感じます。予算を減らし、横浜市財政ビジョンを尊重する気持ちは無いのですか。	①	
175	横浜市財政ビジョンのことは何も書いていないのは、横浜市財政ビジョンを守る気持ちも尊重する気持ちも無いからですか？	①	
176	横浜未来の文化ビジョン(仮称)は、横浜市財政ビジョンを守らなくても良いのですか。横浜未来の文化ビジョン(仮称)は、横浜市財政ビジョンの対象外ですか。それとも横浜市財政ビジョンを守る気持ちが無いから、横浜未来の文化ビジョン(仮称)に、横浜市財政ビジョンのことを書いていないのですか。中期経営計画のことは書いてあるのに、横浜市財政ビジョンのことを書いていない理由を教えてください。	①	
177	なんで横浜市財政ビジョンのことを何も書いていないのですか。中期経営計画との整合を図りとありますが、財政ビジョンは無視していいのですか。横浜市財政ビジョンを尊重すらしていないのですか。税金の無駄遣いをしないでください。将来の子どもたちに赤字を押し付けしないでください。赤字を増やさないでください。横浜未来の文化ビジョン(仮称)で、横浜市自らが稼ぐことを具体的に書いてください。横浜市自らが具体的にいくら稼ぐか目標を書いてください。赤字を増やし、将来の子どもたちに赤字を押し付けしないでください。	①	
178	なんで横浜市財政ビジョンのことを何も書いていないのですか。中期経営計画との整合を図りとありますが、財政ビジョンは無視していいのですか。横浜市財政ビジョンを尊重すらしていないのですか。税金の無駄遣いをしないでください。将来の子どもたちに赤字を押し付けしないでください。赤字を増やさないでください。横浜未来の文化ビジョン(仮称)で、横浜市自らが稼ぐことを具体的に書いてください。横浜市自らが具体的にいくら稼ぐか目標を書いてください。赤字を増やし、将来の子どもたちに赤字を押し付けしないでください。	①	
179	なんで横浜市財政ビジョンのことを何も書いていないのですか。中期経営計画との整合を図りとありますが、財政ビジョンは無視していいのですか。横浜市財政ビジョンを尊重すらしていないのですか。税金の無駄遣いをしないでください。将来の子どもたちに赤字を押し付けしないでください。赤字を増やさないでください。横浜未来の文化ビジョン(仮称)で、横浜市自らが稼ぐことを具体的に書いてください。横浜市自らが具体的にいくら稼ぐか目標を書いてください。赤字を増やし、将来の子どもたちに赤字を押し付けしないでください。	①	
180	中期経営計画との整合を図りと書いてありますが、横浜市財政ビジョンとの整合は一切触れていません。横浜市財政ビジョンを守ろうとする気持ちすら無いのですか。	①	
181	中期経営計画との整合を図りと書いてありますが、ウェルビーイングは中期経営計画でも使われていますか。横浜市財政ビジョンとの整合は一切触れていません。横浜市財政ビジョンを守る気持ちすら無いのですか。	①	

182	横浜未来の文化ビジョン(仮称)は、横浜市財政ビジョンを守らなくても良いのですか。横浜市財政ビジョンの対象外ですか。それとも横浜市財政ビジョンを守る気持ちが無いから、横浜未来の文化ビジョン(仮称)に、横浜市財政ビジョンのことを書いていないのですか。横浜市財政ビジョンは守らなくて良い、その程度のものでしたんですか。横浜市財政ビジョンのことを書いていない理由を教えてください。	①	本ビジョンの施策の実施にあたっては本市の関連計画と連携して実施することとしており、その本市関連計画の中に「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」も含まれています。より明確化するために、追記しました。
183	横浜市財政ビジョンのことが何も書かれていません。財政のことは何も考えないで横浜未来の文化ビジョン(仮称)を作ったのは、横浜市の方針に反していると言えない。横浜市財政ビジョンを無視した、横浜未来の文化ビジョン(仮称)は問題としか思えない。横浜未来の文化ビジョン(仮称)は、横浜市財政ビジョンを守らなくても良いのですか。横浜市財政ビジョンの対象外ですか。	①	
184	区内には歴史的建造物がたくさんあります。ただどのようなものか知る機会とか資料は少ないため、行く機会が少なくなっています。子供連れで行ける気軽な散歩コースを企画したら如何でしょうか。他の区にも広がると良いと思います。	③	本ビジョンでは、歴史的建造物や公共空間等のさらなる活用に取り組むこととしています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
185	・歴史的建造物の維持等については、ただ税金を投下して維持するのではなく、民間投資を呼び込む形、いわゆる公民連携の施策を行うべきと考えます。	②	本市では、歴史的建造物や公共空間等の活用においては、公民連携で取り組んでおります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
186	「4-5 歴史的建造物や公共空間のさらなる活用」では、根岸森林公園の一等馬見所を活用してください。近くの米軍施設跡地には米軍が設置した音楽ホールなどもあったらしく、知り合いからは、「かつて米軍関係者とバンドを組んでそこで演奏したことがあり、ゴールデンカップスの加部さんがよく出入りしていた」という話も聞いたことがあります。あの辺りには歌手のクリスタル・ケイが住んでいたという話も聞きます。競馬もファンファーレはつきものだし、馬見所は音楽との親和性が高い施設です。ちょうど、観覧席側にステージを設けて野外音楽堂にしましょう。演劇もできます。需要はあると思う。騒音問題は最新のNCR技術で解決するなどしてください。	③	本ビジョンでは、歴史的建造物や公共空間等のさらなる活用に取り組むこととしています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
187	象の鼻パークは、私にとって大変お気に入りの場所です。近隣には赤レンガ倉庫がありますが、近年は商業化が進み(毎年楽しみにしているクリスマスツリーも入場料を取るようになってしまいました)、以前のようにゆったりとくつろげる空間ではなくなると感じております。その点、象の鼻パークには広々とした芝生があり、カフェでは美味しいソフトクリームやサンドイッチを楽しむことができます。また、時折入港する客船を間近で見ることができるのも魅力の一つです。さらに、現代アートや生演奏、ダンス、クルーズなど、多彩なイベントが開催されており、無料または低価格で参加できる機会が多いことから、普段は触れることのない分野に出会える貴重な場となっています。「新たな取り組み」として象の鼻テラスのリニューアル(海辺のロケーションを活かした交流拠点として、カフェや多様なプログラムを展開し、創造的な時間と体験を提供する施設への刷新)と記載されていますが、現在すでに実施されている内容と重なる部分が多いように感じました。基本的な方向性は現状のまま維持し、引き続き質の高い多彩なプログラムを提供していただければ幸いです。最後に一点お願いがございます。公園内トイレにつきまして、可能であればウォッシュレット機能の導入をご検討いただけますと幸いです。今後も、市民が心地よく過ごせる場としての発展を期待しております。	③	本ビジョンでは、都心臨海部の魅力的な歴史的建造物や公共空間等を新たにぎわい創出や人々の豊かなライフスタイルの実現に向けた拠点として活用していくこととしています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
188	一例だとは思いますが、象の鼻テラスのリニューアルについて書かれていた。それももちろん嬉しいが、みなとみらいのような特別な場所(すぐ行ける所ではない)だけでなく、地域に根ざした施設のあり方も検討してほしい。	③	
189	概要版にも書かれていましたが、こどもたちが気軽に安価に、高いレベルで芸術の専門教育を受ける機会が保障される施設や機関の設置が望まれます。一方で、素晴らしい芸術教育やキャリアを持っている人が、十分な生活基盤を築けていない現実も深刻な状況です。横浜市は、芸術の作り手と市民やこどもをうまく橋渡し、双方においてハッピーになるようにに不断の努力が望まれます。	③	
190	「4-1 街なかでの文化事業の展開」これもすごく良い。「街なかを活用したフェスティバル」などはどんどんやってほしい。パリの地下鉄のような、駅所属の公式ストリートミュージシャンを展開してほしい。きちんとオーディションして、チップももらえる形で公式に演奏を許可して、オーディションの審査員は駅付近の飲食店の店主と駅利用の通行人にするとか。最初は抵抗もあるだろうが、馴染んでしまえばストリートピアノ以上に街の魅力になる。	③	文化の担い手となるアーティストの育成・支援は、重要です。文化ビジョンにおいては、「基本的な方向性 横浜文化の創造」において、「文化活動の担い手の育成」を掲げております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
191	ビジョン2に書いたことと同じで、アート作品入れ替えに携わる人手の確保と待遇について気になりました。	③	

192	「4-3 観光・にぎわいづくりへの貢献」にもつながるが、せっかく大規模アリーナが集積したのだから、フジロックやサマーソニックに匹敵する規模のフェス誘致してほしい。より環境が洗練された都市型大型フェスが実現できるポテンシャルがある。また、関内関外から山下町あたりに多数ある小規模なライブハウスを活用したイベントなども展開してほしい。	②	本ビジョンでは、街中を活用したフェスティバルを民間事業者と連携しながら開催することを盛り込んでいます。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
193	また、柏尾川の桜並木も大事な文化のひとつなので戸塚区に住んでいない人にもその存在を知らせてほしいです。	③	本ビジョンにおいては、歴史的建造物や公共空間の更なる活用を掲げております。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
194	ビジョン4に関連して 実現のための施策に、「大規模文化イベント開催」とあります。少なくとも横浜市主催、後援、共催するイベントでは、参加、鑑賞する人の中に障害のある者が参加、鑑賞することを想定したイベントとなることを期待します。	③	本ビジョンでは、文化活動への参加が、障害の有無や家庭環境などによって制限されないよう、「誰もが文化に触れられる環境づくり」を重要な視点として掲げています。 身近な場所での機会の充実、障害のある方への情報保障や会場環境の整備などは、社会的包摂の実現に向けた重要な課題です。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
195	新たな取組例として、象の鼻テラスのリニューアルが記載されています。今の時代ですので、建築物のリニューアルにあたっては、計画の作成段階から障害のある者意見を聞くようにしていただきたい。リニューアルだけではなく、新たに施設を建てる場合にも、計画段階から障害当事者が参加するようにしていただきたいと思います。	③	
196	県民ホールもリニューアルすると聞いています。県の関係部署とも連携をした施策が展開されることを期待します。	②	本ビジョンでは、市内外の文化施設等とのネットワークを構築することを掲げています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
197	そして障害のあるものも市民の一人として文化活動が享受できる横浜市の施策がなされるよう期待します。	③	本ビジョンでは、文化活動への参加が、障害の有無や家庭環境などによって制限されないよう、「誰もが文化に触れられる環境づくり」を重要な視点として掲げています。 身近な場所での機会の充実、障害のある方への情報保障や会場環境の整備などは、社会的包摂の実現に向けた重要な課題です。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
198	【推進体制】「本ビジョン実現に向けた推進の考え方」の「市内の文化施設、事業者、文化団体が定期的に集まり、情報共有を行う場を作るなど」との記述に関して 本ビジョンの実現に向けては、こうしたネットワーク会合が必要不可欠です。最低でも一年ごとに開催する、事業の情報共有だけではなく達成目標の確認を行う、五年後に本ビジョンの中間見直しを行うなど、実効性のある記述にしてください。	③	推進体制については、今後実施内容について検討してまいります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
199	そんなに横浜にいろいろな人材やネットワークがあることは知りませんでした。せっかくだから、そういうものは生かして、横浜をもっといい街にしてみたいと思います。	②	本ビジョンでは、横浜の強みとして、国内外から集まる多様な人材や、長年にわたり築かれてきたネットワークを大切な資源として捉えています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
200	横浜には色々なところ(国内/国外問わず)から来た人が住んでいるが、それを活かすことができないか？みなとみらいにあるJICAやアースプラザのような色々な文化を知れる施設がもっと欲しい。また海外の情報も知りたいが、国内の地域の情報にも触れたい。	③	本ビジョンでは、国籍やルーツに関わらず誰もが文化活動に参加できるように、文化活動の機会を提供することを掲げています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
201	達成指標部分のみウェルビーイングと記載されています。他はウェルビーイングとなっています、せっかくなので統一したほうがよいのでは。	①	ご指摘を踏まえて、表現を統一させていただきます。
202	文化参加の指標において、団体活動だけでなく、AIを活用した個人の文化実践も含めた可視化を検討していただきたいです。新しい参加形態を測ることが、新しい政策の基礎になります	③	本ビジョンでは、市民の文化参加の「実感」を把握することを重視し、指標を設定しています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
203	こうしたビジョンでは理念的なものが多いので、具体的に目標値を定めて達成状況を振り返っていくのは素晴らしいと思う。役所が何をやるかというのも大事だが、その結果、市民の実感がどうなるかということが大事だと思うので、その点が指標に盛り込まれているのは良いと思う。	②	ご賛同ありがとうございます。いただいたご意見を踏まえて取組を進めてまいります。
204	具体的なデータが提示されていないので意見はありません。	③	本ビジョンでは、市民の文化参加の「実感」を把握することを重視し、指標を設定しています。原案においては、現状値及び目標値を記載しました。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
205	個人の感性に頼り切ったものが多く指標としてふさわしいか疑問です。公共施設であれば稼働率や集客率、民間施設であれば収益、ビジョン4などは文化芸術活動のジャンルの多様性が増えたかどうかなどを設定してはいいでしょうか。	③	

206	神奈川区在住だが、文化に参加できる環境は必ずしも多くないと感じる。区民祭りや神奈川公会堂で市民の音楽や文化サークルがなかなか発表の順番が回って来ないと聞きました。市民の発表の場が少なくだけでなく、練習する場が少ない気がします。事務局の方は他の大都市と比べて、数値で示してみてください。ビジョンは美言麗句ばかりが並んでいて、説得力がありません。ベンチマーキング、現状分析をきちんとやっってくださいようお願いいたします。	③	
207	横浜市は、一過性の達成指標で、お金だけを使ったようなイベントが散見されるため、継続性を担保して初めて示せる達成指標を考えてほしい。	③	本ビジョンでは、市民の文化参加の「実感」を把握することを重視し、指標を設定しています。原案においては、現状値及び目標値を記載しました。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
208	ビジョン4に関して、指標を2点追加したい。 1点目：多文化共生社会、つまり、人々が文化的な違いを認め合い、対等の関係を築き社会参画が行われている社会を目指したい。 横浜は開国以降、異国文化導入を先導した歴史があり、その視点を含めたい。 2点目：ハラスメント(パワハラ、カスハラなど)のない横浜市を目指したい。 横浜市の文化レベル向上のバックグラウンドとして欠かせないので指標を含めたい。 以上	③	
209	意見交換・意見聴取を行った団体に記載されている神奈川県障害者文化芸術活動支援センターは、正しくは神奈川県障害者芸術活動支援センターですので、修正して下さい。	①	記載については正式名称に変更させていただきます。
210	3頁の「意見交換・意見聴取を行った団体」にある「神奈川県障害者芸術文化活動支援センター」の表記に誤りがあります。修正してください。	①	
211	大倉山付近でいつも外食するのが悩んでいるので、食育を兼ねて親子で安心・安全なご飯が食べられるところが欲しい。安心・安全というのは例えば…添加物が少ない、キッズ椅子にベルトがある、オムツ替えの場がある、塩分控えめ など	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。
212	大型イベントなどで市営バスの運転士を使うとバス運転士の残業が増えて事故が増える可能性が高くなります。安全のためにも市営バスの運転士を大型イベントで使わないでください。市営バスの運転士の給料が基本給だけでも日本屈指の高給だと思えます。大型イベントなどで市営バスの路線バスを運転する運転士を使うと市営バスの路線バスが更なる減便になると思えます。市営バスの路線バスが大幅に減便されて日本中のニュースになりましたので、市営バスの運転士を大型イベントで使わないでください。大型イベントで市営バスの運転士を使うと、市営バスの路線の更なる減便になり市民目線に違反します。事故防止のために市民の生命身体を守るために大型イベントで市営バスの運転士を使わないでください。全国的にバス運転士不足が叫ばれています。横浜市は税金にもの言わせて、税金で給料を高くして日本全国からバス運転士を集めるのですか。横浜市財政ビジョンに違反しています。事故防止のために市営バスの運転士を使わないでください。市営バスの運転士の残業が増えると事故も増えます。死亡事故をこれ以上発生させないためにも市営バスの運転士の残業時間を無くしてください。市営バスの運転士の残業が増えると事故も増えます。事故防止のために市営バスの運転士を使わないでください。	④	
213	市営バスの運転士が一斉に大勢退職したために路線バスが大幅に減便されて日本中のニュースになった記憶があります。市民生活に甚大な悪影響が及んでいると思えます。市営バス運転士の労働環境を守るためのカスタマーハラスメントなどを未だに作られていないのは、市営バスの運転士を守る意識が欠缺していると推定されます。市営バスの運転士を大型イベントで使われると、市営バスの路線バスが一層の減便に繋がる可能性があります。市営バスの運転士を大型イベントで使われると、残業時間が増えて事故が増える可能性が高くなります。市営バスの路線バスが更なる減便にならないために市営バスの運転士を大型イベントで使わないでください。市民の生命身体を守るために市営バスの事故防止のために市営バスの運転士を大型イベントで使わないでください。	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。
214	市営バスの運転士が一斉に大勢退職したために路線バスが大幅に減便されて日本中のニュースになった記憶があります。市民生活に甚大な悪影響が及んでいると思えます。市営バス運転士の労働環境を守るためのカスタマーハラスメントなどを未だに作られていないのは、市営バスの運転士を守る意識が欠缺していると推定されます。市営バスの運転士を大型イベントで使われると、市営バスの路線バスが一層の減便に繋がる可能性があります。市営バスの運転士を大型イベントで使われると、残業時間が増えて事故が増える可能性が高くなります。市民の生命身体を守るために市営バスの事故防止のために市営バスの運転士を大型イベントで使わないでください。	④	

215	<p>大型イベントなどで市営バスの運転士を使うとバス運転士の残業が増えて事故が増える可能性が高くなります。安全のためにも市営バスの運転士を大型イベントで使わないでください。市営バスの運転士の給料が基本給だけでも日本屈指の高給だと思います。大型イベントなどで市営バスの路線バスを運転する運転士を使うと市営バスの路線バスが更なる減便になると思います。市営バスの路線バスが大幅に減便されて日本中のニュースになりましたので、市営バスの運転士を大型イベントで使わないでください。大型イベントで市営バスの運転士を使うと、市営バスの路線の更なる減便になり市民目線に違反します。事故防止のために市民の生命身体を守るために大型イベントで市営バスの運転士を使わないでください。</p>	④	
216	<p>全国的にバス運転士不足が叫ばれています。大型イベントなどで市営バスの運転士を使うとバス運転士の残業が増えて事故が増える可能性が高くなります。安全のためにも市営バスの運転士を大型イベントで使わないでください。市営バスの運転士の給料が基本給だけでも日本屈指の高給だと思います。大型イベントなどで市営バスの路線バスを運転する運転士を使うと市営バスの路線バスが更なる減便になると思います。市営バスの路線バスが大幅に減便されて日本中のニュースになりましたので、市営バスの運転士を大型イベントで使わないでください。大型イベントで市営バスの運転士を使うと、市営バスの路線の更なる減便になり市民目線に違反します。</p>	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。
217	<p>大型イベントなどで市営バスの運転士を使うとバス運転士の残業が増えて事故が増える可能性が高くなります。市営バスの運転士の給料が基本給だけでも日本屈指の高給だと思います。横浜市は税金にものを言わせて、税金で給料を高くして日本全国からバス運転士を集めるのですか。横浜市財政ヒジョンに違反していると思います。事故防止のために市営バスの運転士を使わないでください。市営バスの運転士の残業が増えると事故も増えます。死亡事故をこれ以上発生させないためにも市営バスの運転士の残業時間を無くしてください。市営バスの運転士の残業が増えると事故も増えます。事故防止のために市営バスの運転士を使わないでください。</p>	④	
218	<p>今までのパブリックコメントの「ご意見に対する本市の考え方」には「今後の参考とさせていただくもの」が多くあります。しかしながら「今後の参考とさせていただくもの」がその後何にも反映されていないのは何故ですか。「今後の参考とさせていただくもの」は何もしませんと答えているのと同じ意味ですか。今後も何もしない時に「今後の参考とさせていただくもの」を言い訳として使うお役所言葉ですか。「今後の参考とさせていただくもの」は何もしませんと答えているのと同じ意味ですか。</p>	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。
219	<p>横浜市役所パワハラ疑惑が大きなニュースになっています。人事評価の面談の場面で強く指導されているみたいなお話をニュースで見た記憶があります。時間外労働しても上役が残業を認めないなどと言って未払い賃金が発生していたりしないか調査して公表する必要があると思います。上役からの圧力でサービス残業が発生していたりしないか調査して公表する必要があると思います。</p>	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。
220	<p>横浜市役所パワハラの疑惑がニュースになっています。人事評価の面談の場面で強く指導されているみたいなお話をニュースで見た記憶があります。時間外労働しても上役が残業を認めないなどと言って未払い賃金が発生していたりしないか調査して公表する必要があると思います。上役からの圧力でサービス残業が発生していたりしないか調査して公表する必要があると思います。</p>	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。
221	<p>横浜市役所パワハラの疑惑がニュースになっています。人事評価の面談の場面で強く指導されているみたいなお話をニュースで見た記憶があります。上役からの圧力でサービス残業が発生していたりしないか調査して公表する必要があると思います。</p>	④	
222	<p>ウェルビーイング(幸福)が横浜市役所で実現できていたら、現在ニュースで話題のパワハラ疑惑は発生していないのではないですか。横浜市役所内でのウェルビーイング(幸福)の実現方法を教えてください。</p>	④	
223	<p>ウェルビーイング(幸福)が横浜市役所で実現できていたら今ニュースで話題のパワハラ疑惑は発生していないのではないですか。横浜市役所内でのウェルビーイングの実現方法を教えてください。</p>	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。
224	<p>グリーンエキスポなどでボランティアと名前を付ければ、最低賃金を払わなくても違法にはならないのですか。人件費抑制のためにボランティアと名付けて最低賃金を払わない計画にしているのですか。</p>	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。なお、ボランティアは労働ではなく、市民の皆様が主体的に参加する機会の創出を目的に実施します。

225	グリーンエキスポなどボランティアと名前を付ければ、最低賃金を払わなくても違法にはならないのですか。人件費抑制のためにボランティアと名付けて最低賃金を払わない計画をされているのですか。	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。
226	グリーンエキスポでボランティアと名前を付ければ、最低賃金を払わなくても違法にはならないのですか。人件費抑制のためにボランティアと名付けて最低賃金を払わない計画をされているのですか。	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。 なお、ボランティアは労働ではなく、市民の皆様が主体的に参加する機会の創出を目的に実施します。
227	みなとみらいスマートフェスティバル2025で見学者の生命身体に著しい危険を与えの心に大きく深い傷を与えた花火大会を許可した責任を横浜市は誰も取らないのですか。何を審査して許可を出したのですか。安全に関しては何も審査しなかったのですか。許可を出す審査基準に安全は無いのですか。横浜市は許可を出した責任を取らないのですか。	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。
228	みなとみらいスマートフェスティバル2025で見学者の生命身体に著しい危険を与えの心に大きく深い傷を与えた花火大会を許可した責任を横浜市は誰も取らないのですか。	④	
229	みなとみらいスマートフェスティバル2025で見学者の生命身体に著しい危険を与えの心に大きく深い傷を与えた花火大会を許可した責任を横浜市は誰も取らないのですか。	④	
230	みなとみらいスマートフェスティバル2025で見学者の生命身体に危険を及ぼし心に大きく深い傷を与えた花火大会を許可した責任を横浜市は誰も取らないのですか。横浜未来の文化ビジョン(仮称)が失敗しても横浜市は誰も責任を誰も取らないのですか。	④	
231	みなとみらいスマートフェスティバル2025で参加者の心に大きく深い傷を与えた花火大会を許可した責任を横浜市は誰も取らないのですか。みなとみらいスマートフェスティバル実行委員会だけの責任にするのなら、許可制度から届出に変更する必要があると思います。何を審査して許可を出したのですか。安全に関しては何も審査しなかったのですか。許可を出す審査基準に安全は無いのですか。横浜市は許可を出した責任は無いのですか。今話題のパワハラ疑惑みたいに許可を出した責任者は責任を取らないで、下の者に責任は押し付ける体質ですか。横浜市には何も責任は無いのですか。	④	
232	生活の基本に清潔な都市があると思う。しかし私の家の近所は人が増えたため生ゴミが散乱して衛生上大変問題である。サステナブルな都市を目指すなら、まず足元のごみ問題に手をつけるべき。特に人口の増えている居住地を特定して、ごみ回収頻度やステーションの大型化あるいは個別収集も検討が必要である。	④	
233	ごみの散乱した街に文化と言っても通じない。まず清潔感、特に人口の増えている居住地の生ゴミの管理。神奈川区にも人口の増加している地区は数多ある。	④	いただいたご意見は所管課と共有させていただきます。